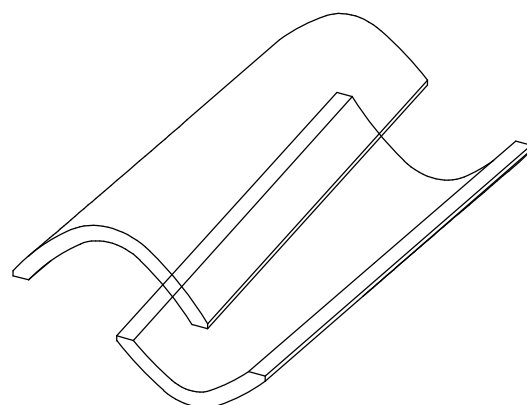
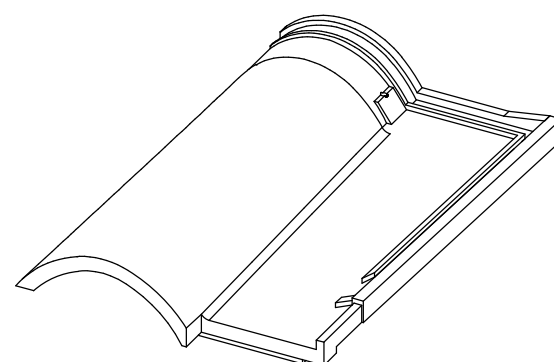


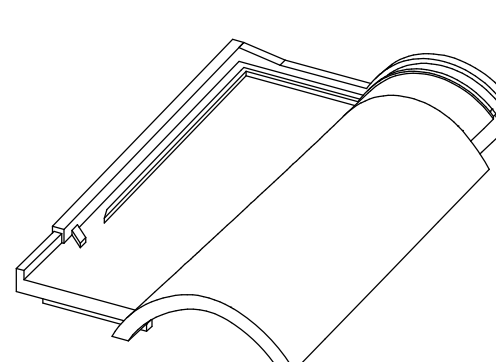
カナル 50



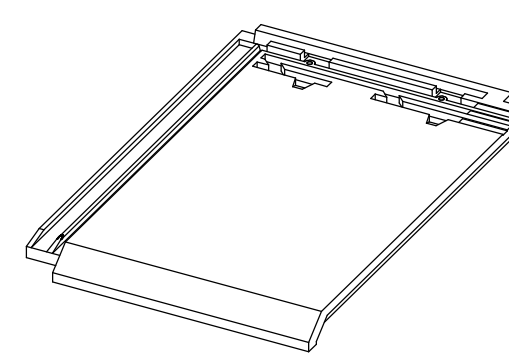
プラン シュッド



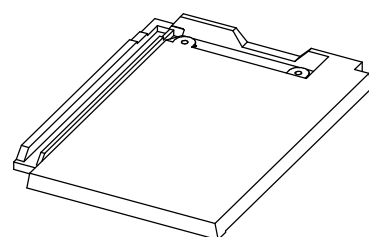
オメガ 10



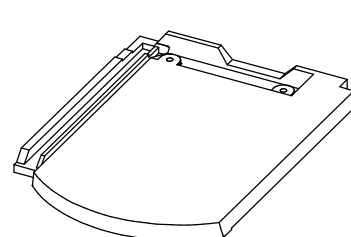
アルファ 10



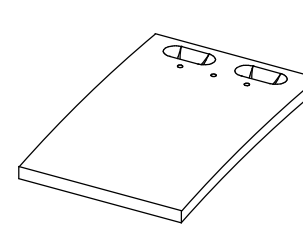
アルボワーズ レクタンギュレール



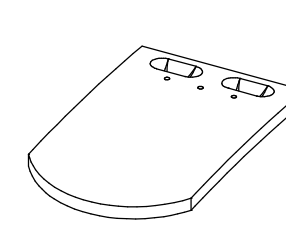
アルボワーズ エカーユ



プラット プレセ17×27



プラット エカーユ17×27



輸入瓦のご採用について

「エディリアンス」はフランス全土に13か所の工場を持つ最大の瓦メーカーで、ヨーロッパ諸国をもとより世界中に高品質な粘土瓦を出荷しています。

欧州では日本国内の建築物とは、構造・躯体・風土も異なります。宮政商事株式会社ではエディリアンス製品を本施工資料にて日本国内の建築様式風土に見合った施工方法をご案内しています。

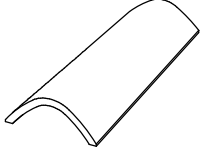
建築物の構造・地域性等により特殊な施工を必要とする場合がございます。屋根勾配や瓦の緊結方法、漆喰等につきましては事前に弊社又は屋根専門業者にお問い合わせ頂きご採用下さい。

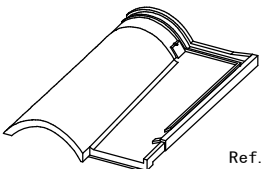
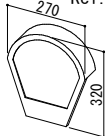
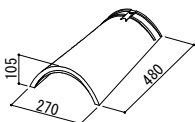
エディリアンス製品は基本的に国産瓦（三州瓦）と同等以上の物理特性と機能を持っています。屋根工事の仕様につきましては、本施工資料ならびに2021年改訂版瓦屋根標準設計・施工ガイドラインに適応した瓦の緊結をお願いします。

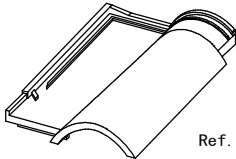
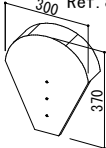
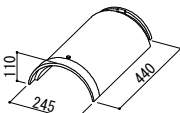
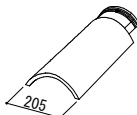
エディリアンス製品は自然素材を原材料として製造しています高温焼成品です、製造・焼成工程で色調・模様等にバラツキがあり、カタログ掲載写真及びサンプルとは異なる場合がございます。また瓦表面の凸凹により質感を表現しています。国産瓦と同様に施工後、紫外線や酸性雨等により「色褪せ」や「埃」の付着などにより色合いに変化が生じることがありますが、屋根材としての品質・性能及び耐久性を損なうものではありません。塗料等の汚れが付着した場合は拭き取ることが出来ない可能性もございますので、屋根工事後の周辺作業は瓦面の養生をお願いします。

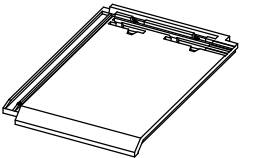
エディリアンス製品ならびに本施工資料は予告なく変更することがあります。

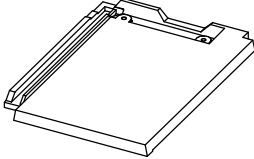
瓦 一 覧 表

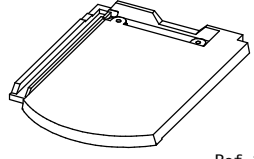
カナル50 下丸は上丸Ref. 414を使用		
4 寸勾配以上 	全 長	500mm
	全 幅	210mm 155mm
	働き長さ	360mm
	働き幅 (上丸・下丸)	230mm
標準在庫色 (上丸)		
Ref. 418 ヴァントウ Ref. 418は表面に自然な凹凸有り	Ref. 414 ペイサージュ テロワール エンボルダ ヴュートワ	m ² 当たり葺き枚数 各々約12.1枚
		1枚当たり重量 2.5kg
		m ² 当たり重量 60.5kg
棟巴 Ref. 814 棟瓦 Ref. 708 隅棟止 Ref. 871		

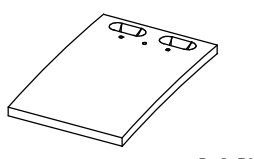
プラン シュッド			
4 寸勾配以上  Ref. 106	全 長	480mm	
	全 幅	316mm	
	働き長さ	390mm	
	働 き 幅	235～254mm	
	m ² 当たり葺き枚数	約 10.3 枚	
標準在庫色			
ヴァントウ	ペイサージュ	1 枚当たり重量 4.4kg	
メディテラネ	テロワール	m ² 当 たり 重 量 約 45.3kg	
エンボルダ			
棟巴	棟瓦	隅棟止	棧上丸
Ref. 814	Ref. 708	Ref. 871	Ref. 106.01
			
	利足380mm		袖瓦兼用

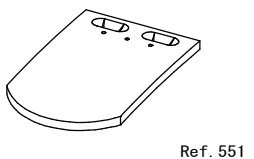
オメガ10			
4 寸勾配以上  Ref. 104	全 長	495mm	
	全 幅	305mm	
	働 き 長 さ	395mm	
	働 き 幅	220～238mm	
	m ² 当たり葺き枚数	約10.8枚	
標準在庫色			
ヴュートワ	テールダデマール	1 枚 当 たり 重 量	
ヴィエイニュアンセ	ニュアンセパイユ	4.83kg	
ミストラル		m ² 当 たり 重 量	
		約52.0kg	
棟巴	棟瓦	隅棟止	棧上丸
			
Ref. 804	Ref. 702	Ref. 851	Ref. 104.01
利足400mm		袖瓦兼用	

アルファ10		
4.5 寸勾配以上 	全 長	455mm
	全 幅	310mm
	働き長さ	330～370mm
	働き幅	270mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数 約10.6枚
シェヴルーズ	セラック	1枚当たり重量 4.43kg
アルドワーゼ		m ² 当たり重量 約46.9kg
半瓦 Ref. 200.01 袖左 Ref. 200.42 袖右 Ref. 200.41 棟巴 Ref. 801 棟瓦 Ref. 749 隅棟止 Ref. 889		

アルボワーズ レクタンギュレール		
6 寸勾配以上 	全 長	320mm
	全 幅	235mm
	働き長さ	250mm
	働き幅	200mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数 20枚
シェヴルーズ	アルドワーゼ	1枚当たり重量 2.2kg
ルージュ	ルージュ アンシヤン	m ² 当たり重量 約44kg
両棧 Ref. 301.80 左半瓦 Ref. 301.86 右半瓦 Ref. 301.01		

アルボワーズ エカーユ		
6 寸勾配以上 	全 長	320mm
	全 幅	235mm
	働き長さ	220mm
	働き幅	200mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数 22.7枚
シェヴルーズ	アルドワーゼ	1枚当たり重量 2.0kg
ルージュ	ルージュ アンシヤン	m ² 当たり重量 約45.5kg
両棧 Ref. 300.80 左半瓦 Ref. 300.86 右半瓦 Ref. 300.01		

プラット プレセ17×27		
7 寸勾配以上 	全 長	272mm
	全 幅	170mm
	働き長さ	100mm
	働き幅	170mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数 58.8枚
シェヴルーズ	テールドゥボース	1枚当たり重量 1.2kg
ミレジーム	ルージュニユアンセ	m ² 当たり重量 約70.6kg
軒瓦 Ref. 501.13 半瓦 Ref. 501.01 一枚半瓦 Ref. 501.95		

プラット エカーユ17×27		
7 寸勾配以上 	全 長	272mm
	全 幅	170mm
	働き長さ	100mm
	働き幅	170mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数 58.8枚
シェヴルーズ	ルージュニユアンセ	1枚当たり重量 1.1kg
		m ² 当たり重量 約64.7kg
軒瓦 Ref. 501.13 左半瓦 Ref. 551.99 右半瓦 Ref. 551.98		

共通役瓦		
袖左 Ref. 301.40	袖右 Ref. 301.41	棟巴 Ref. 801
棟瓦 Ref. 755	隅棟止 Ref. 857	
(注)Ref. 755 Ref. 857アルドワーゼ色ありません。		

共通役瓦		
袖左 Ref. 501.44	袖右 Ref. 501.45	棟巴 Ref. 801
棟瓦 三角(中) Ref. 755	隅棟止 三角(中) Ref. 857	棟瓦 三角(小) Ref. 752
隅棟止 三角(小) Ref. 861		

本掲載商品は、宮政商事㈱が国内向けにご案内している商品を示しています。
国内在庫切れの場合がありますので、事前確認は必ず行って下さい。
掲載されていない商品・色等は都度お問い合わせ下さい。
在庫無き商品の輸入は約3ヶ月要します。納期・工期にご注意下さい。
輸入瓦は日本建築向けに設計された瓦ではありません。表示している適正屋根勾配は目安です。
宮政商事㈱では日本向けに適応した施工方法をご案内いたしております。

＜下地材施工＞

ルーフィング及び下葺き材

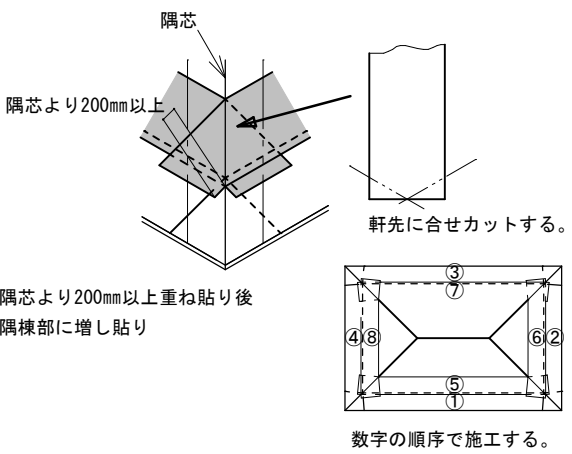
ルーフィングの材質及び注意事項

- ・改質アスファルトルーフィング（ゴムアスルーフィング）を使用し、縦桟木（キズリテープ）を施工して下さい。
- ・屋根の勾配、形状や気象条件により、二重貼や片面接着材等にて対応して下さい。

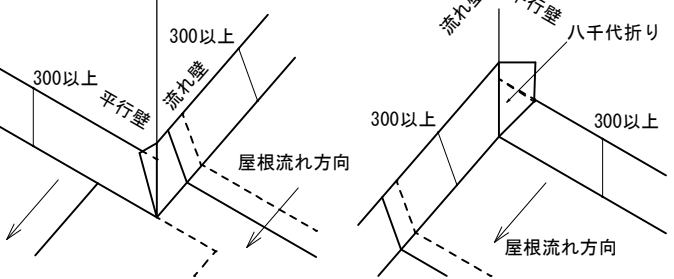
桟木・釘・金物の材質及び注意事項

- ・桟木、瓦座、登り淀、棟垂木は、良質の杉、檜、松等又はそれと同等の性能を有する合成樹脂等を使用して下さい。
- ・桟木等の端部の留付けは、端より50mm程度中側で固定して下さい。
- ・桟瓦用桟木は、幅30mm以上高さ15mm以上を基本とします。
- ・棟垂木は、幅40mm以上高さ30mm以上を使用して下さい。
- ・釘・ネジ・金物等に使用するステンレスは通常SUS304製とします。
- ・材質の異なる金属を留めつける場合、どちらかに電気絶縁処理を施し電氣的腐蝕を防止して下さい。
- ・緊結用銅線をステンレス釘に留め付ける場合も同様に被覆銅線を使用して下さい。

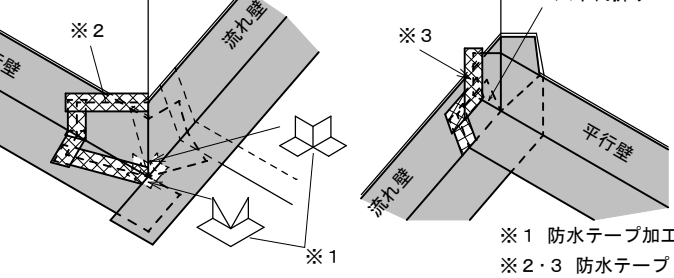
⑦ 隅棟部（重ね貼り）⑧（増し貼り）



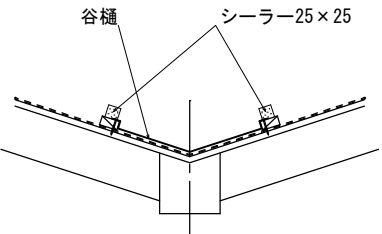
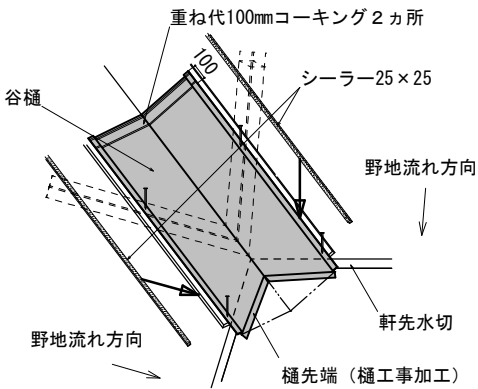
⑨ 平行壁・流れ壁（立ち上げ）



⑩ 壁部（増し貼り）

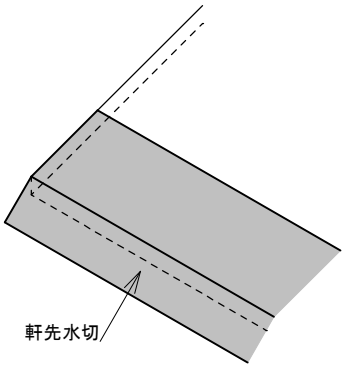


⑪ 谷樋板金の施工

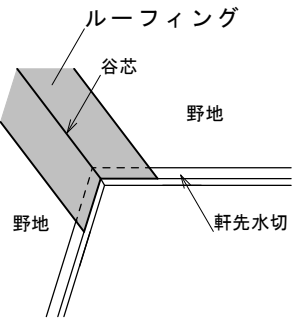


- ・谷樋の幅寸法を確認し固定用に瓦桟木を使用し野地下の垂木がある位置に釘で固定する。
- ・谷樋を雨樋に合わせて加工出来るように軒先より出して釘で固定する。
- ・谷樋をジョイントする場合は、重ね代を100mm以上とし漏水防止の為、2ヶ所コーキング処理する。
- ・谷樋の折り返しの上に、シーラー25×25を貼る。瓦形状によっては重ね貼りして下さい。
- ・材質はカラスステンレス0.35mm以上とします。

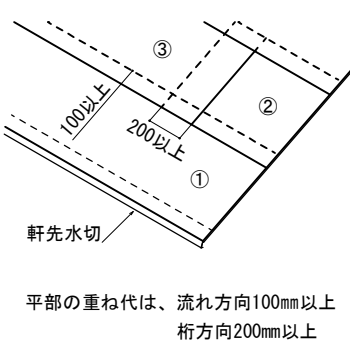
① 軒先水切を施工



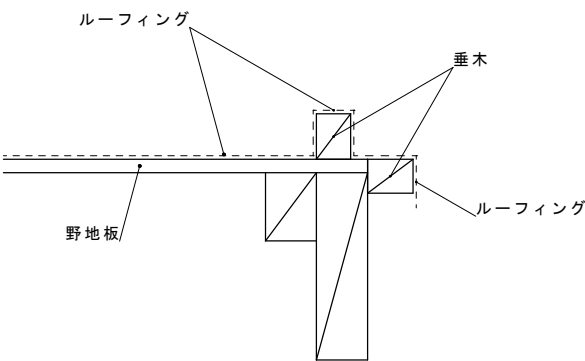
② 谷部ルーフィングを
先行増し貼り



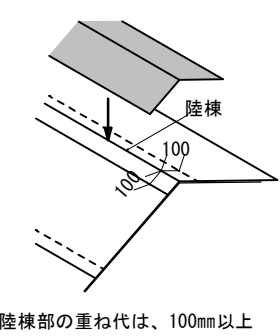
③ 軒先から上方向へ
ルーフィング貼り



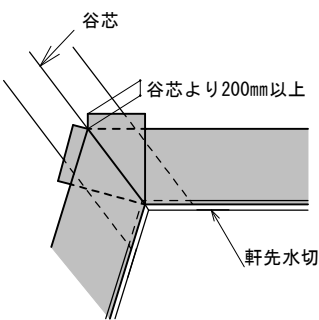
④ ケラバ際に登り垂木を施工する場合
垂木にルーフィングを被せて施工してください



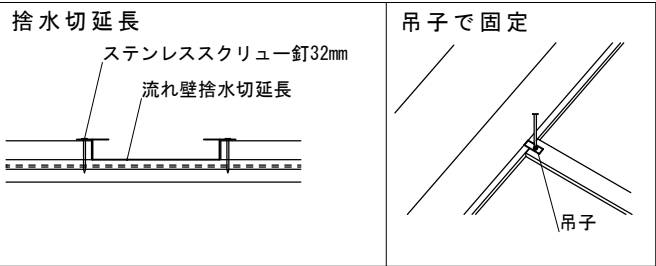
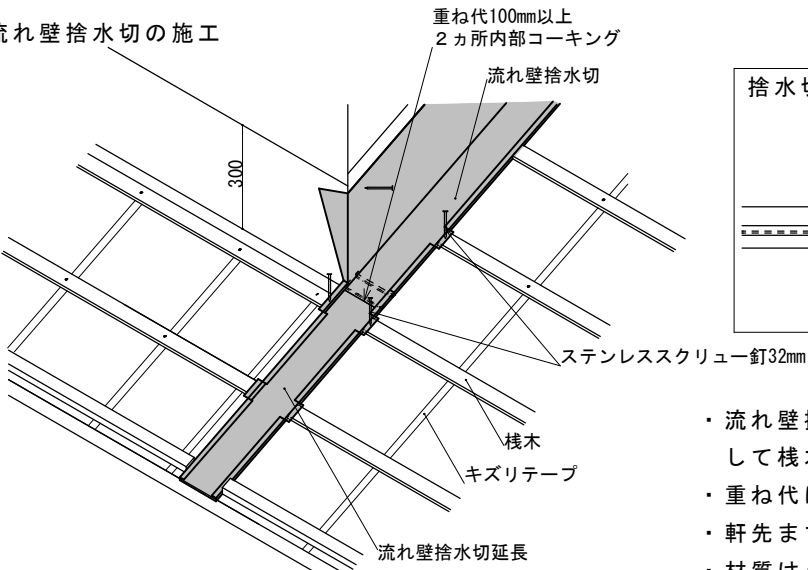
⑤ 陸棟部ルーフィングを
増し貼り



⑥ 谷部（重ね貼り）

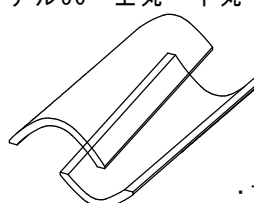


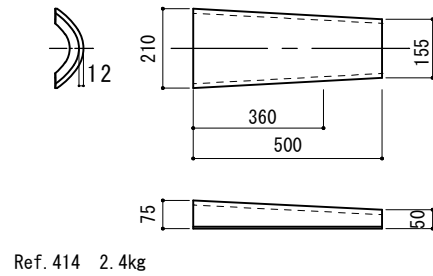
⑫ 流れ壁捨水切の施工



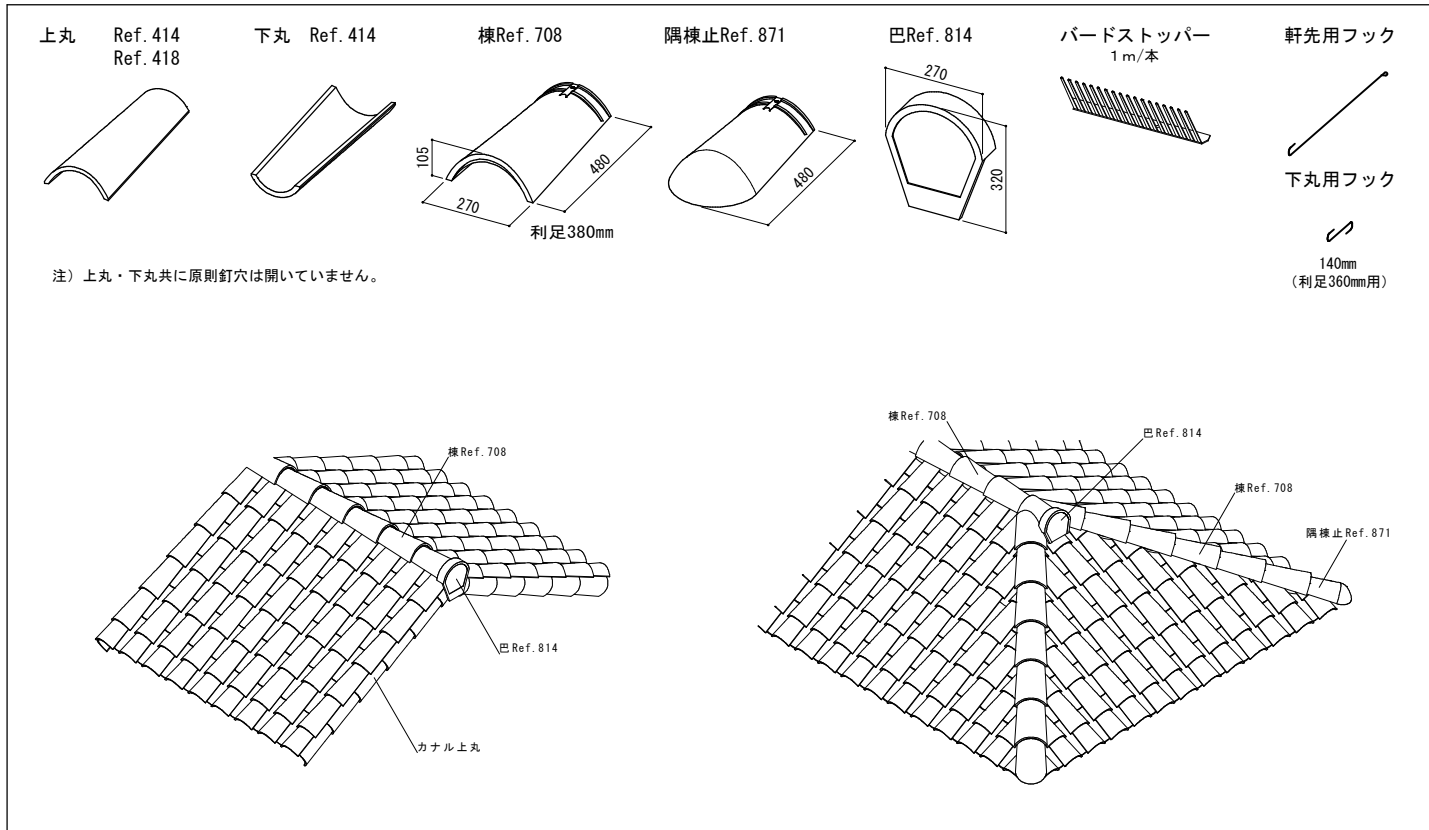
- ・流れ壁捨水切を固定する為、桟木施工後、水返しをカットして桟木方向へ折り返す。（又は吊子で固定する）
- ・重ね代は100mm以上とし2ヶ所コーキング処理する。
- ・軒先まで流れ壁捨水切延長を施工する。
- ・材質はG L 鋼板0.35mm以上とします。

<製品仕様>

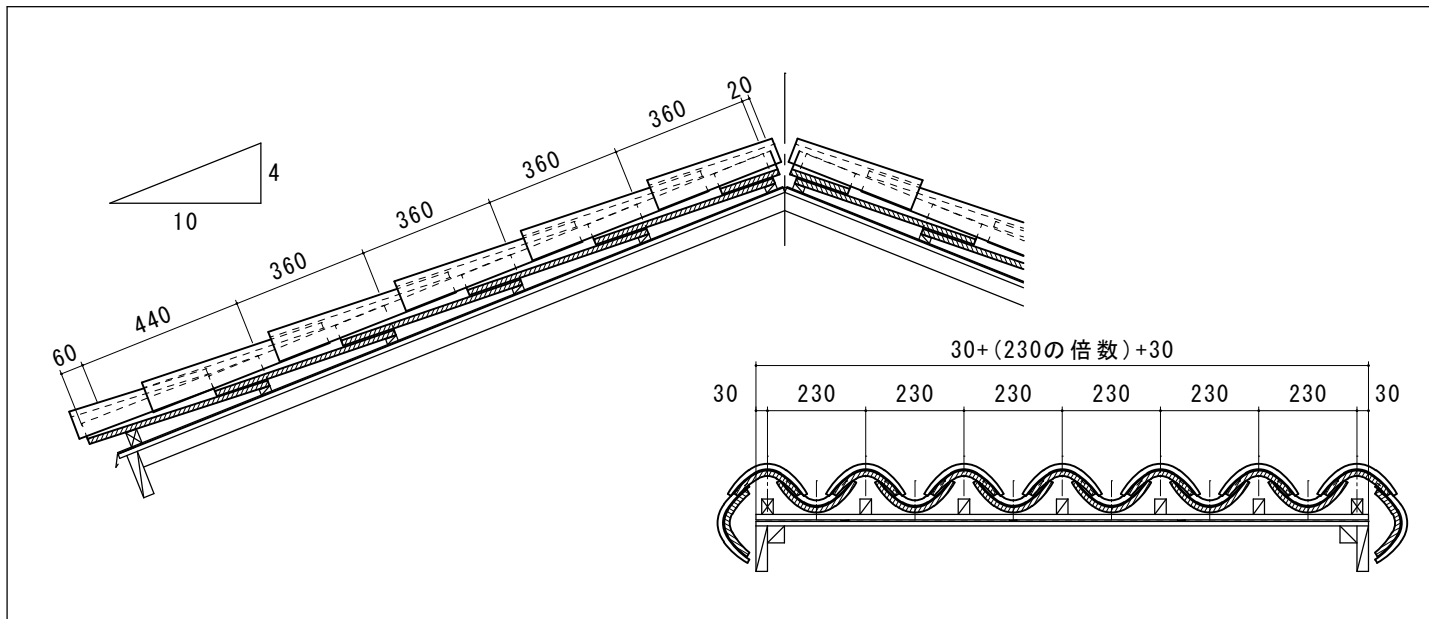
カナル50 上丸・下丸		適正屋根勾配	4寸勾配以上
 ・下丸はRef. 414を使用		全 長	500mm
		全 幅	210mm 155mm
		働き長さ	360mm
		働き幅(上丸・下丸)	230mm
標準在庫色		m ² 当たり葺き枚数	各々約12.1枚
Ref. 418 ヴァントゥ 表面に自然な凹凸有り	Ref. 414 ペイサージュ テロワール エンポルダ ヴェートワ	1枚当たり重量	2.5kg
		m ² 当たり重量	60.5kg



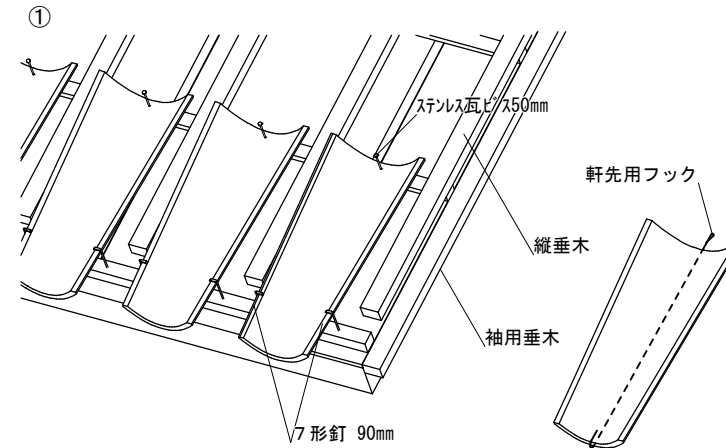
<役物一覧・役瓦位置>



<割り付け>

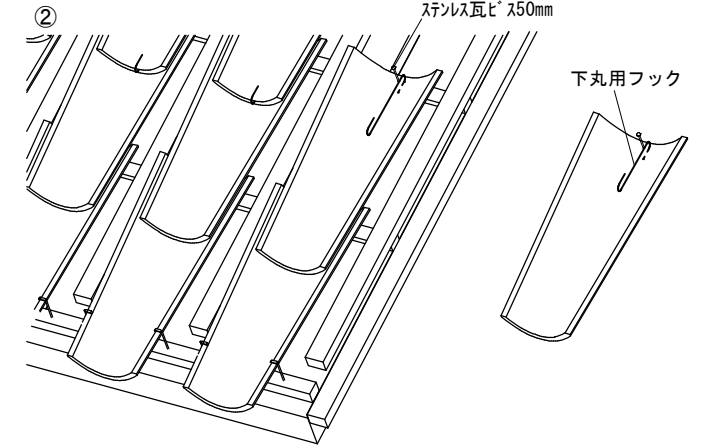


◆軒先・けらば部施工

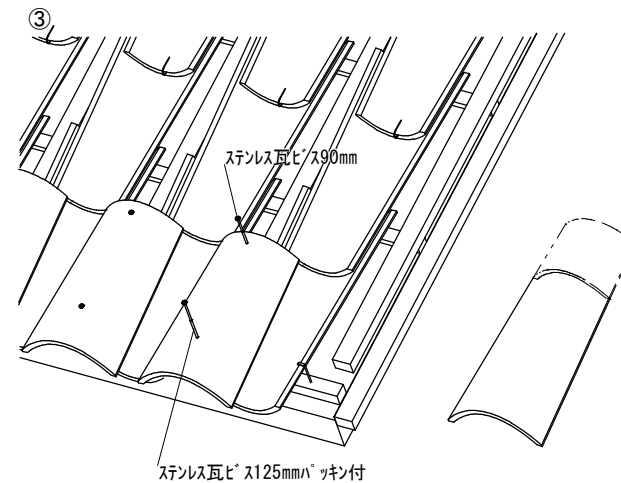


- ・軒先下丸を7形釘2本とステンレス瓦ビ`ス1本で固定します。
- ・軒先用フックもごさいます。

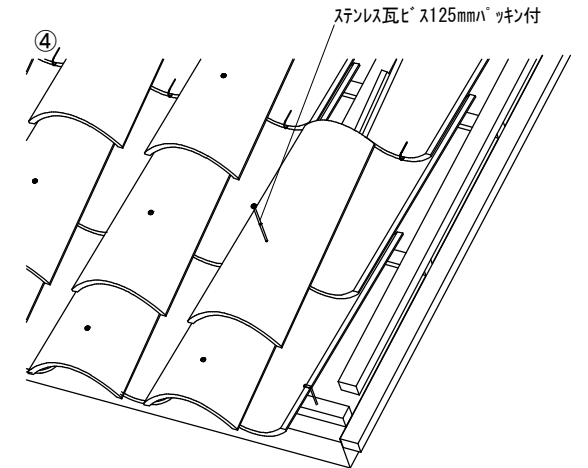
注) フックの使用について強風地域・急勾配・高層建築の場合は都度お問い合わせ下さい。



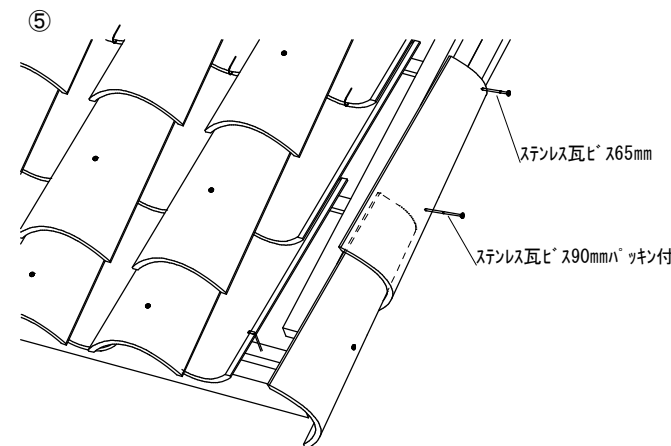
- ・平部下丸は一段おきにステンレス瓦ビ`ス1本で固定し下丸用フックを取り付ける。



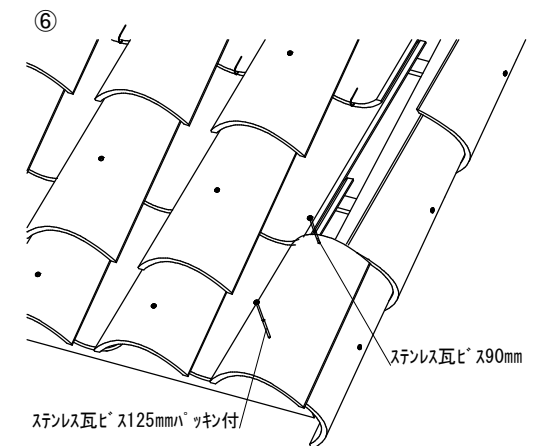
- ・軒先上丸をカットする。
(意匠によってはカットしなくてもよい)
- ・軒先上丸をハ`ッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。



- ・平部上丸を全数ハ`ッキン付ビス1本で固定して下さい。

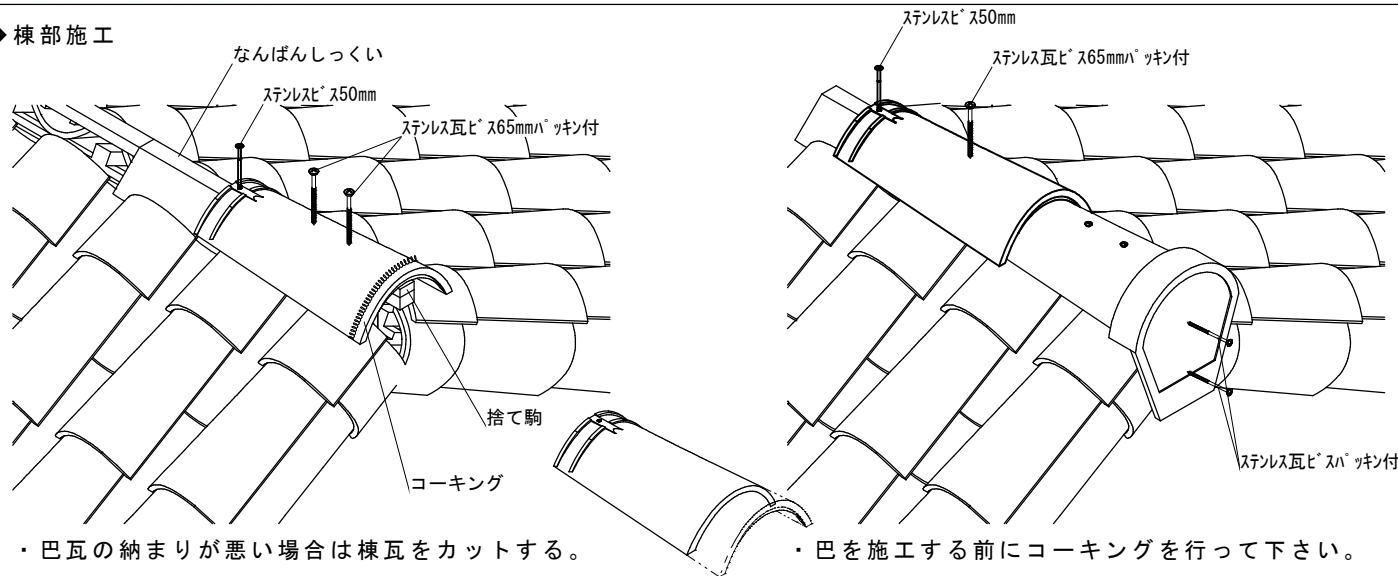


- ・袖瓦は上丸を使用します。
- ・袖瓦はハ`ッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。



- ・けらば際1列の上丸はハ`ッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

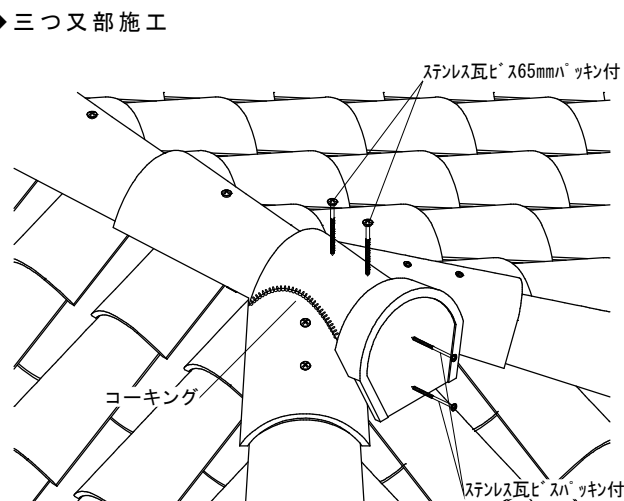
◆棟部施工



- ・ 巴瓦の納まりが悪い場合は棟瓦をカットする。
- ・ 棟瓦は水平にする為、捨て駒を付ける
- ・ 端部棟瓦はハ ッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。

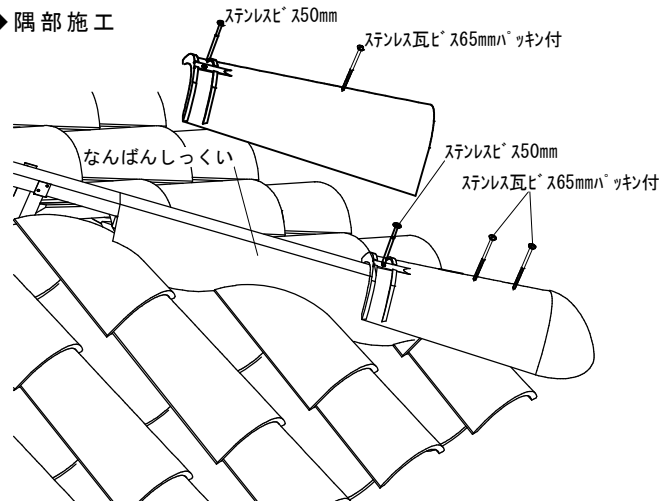
- ・ 巴を施工する前にコーキングを行って下さい。
- ・ 巴瓦はパッキン付ビス2本で固定して下さい。
- ・ 棟瓦はハ ッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆三つ又部施工



- ・ 端部棟瓦はハ ッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
(カットして釘穴のない瓦は2ヶ所固定)
- ・ 巴瓦は下部をカットしパッキン付ビス2本で固定して下さい。

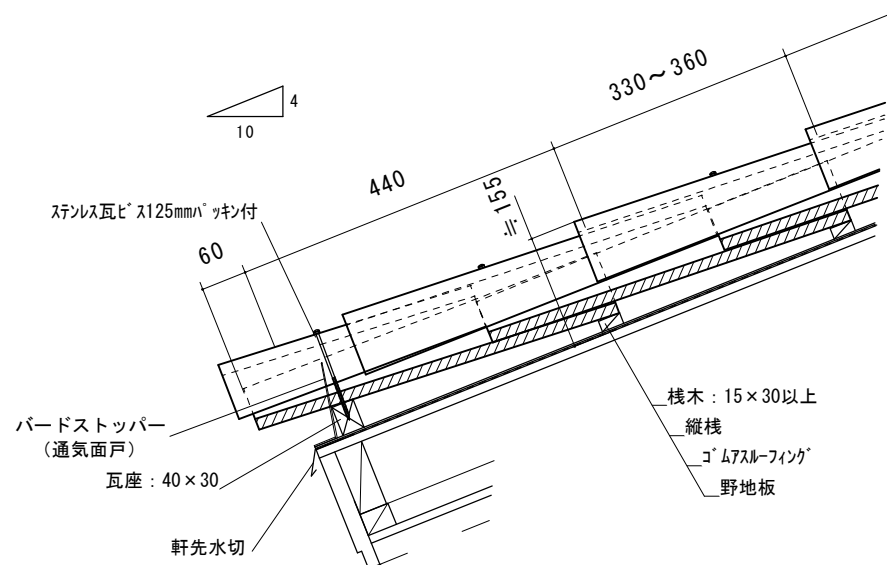
◆隅部施工



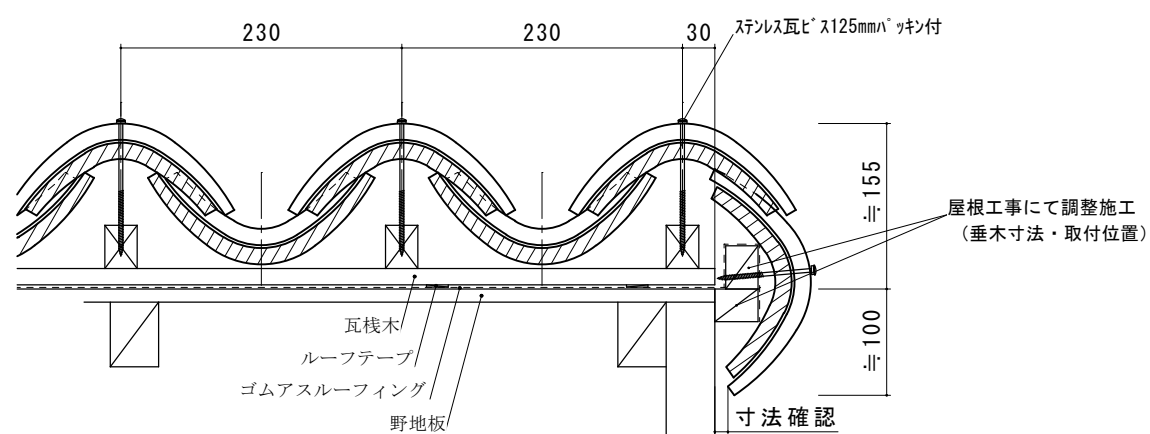
- ・ 隅棟止はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・ 棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆軒先部

・ 軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。

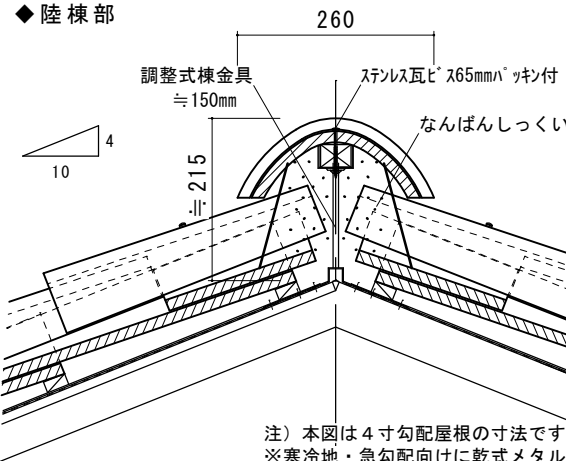


◆袖部

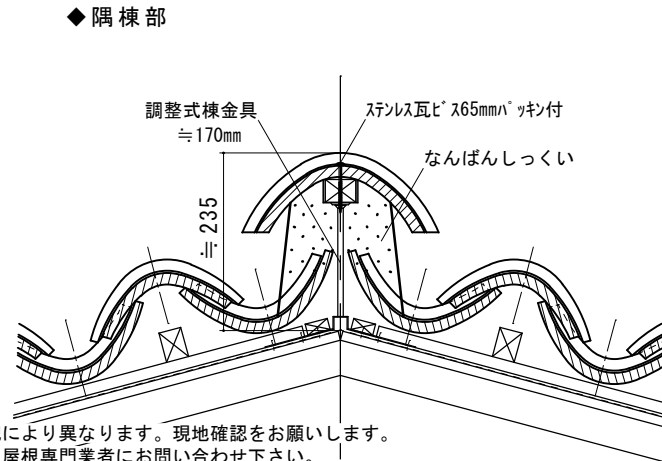


・ 破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

◆陸棟部



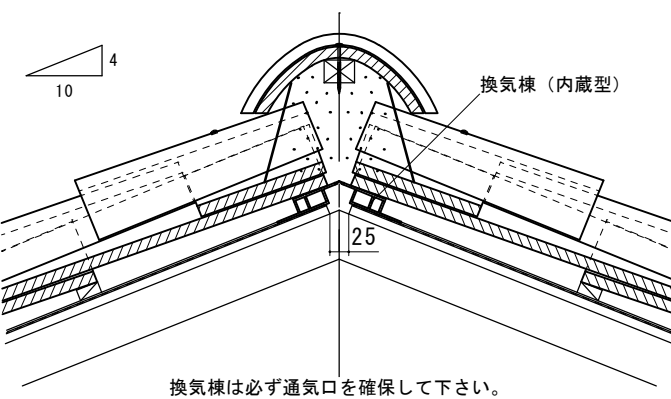
◆隅棟部



注) 本図は4寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法があります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

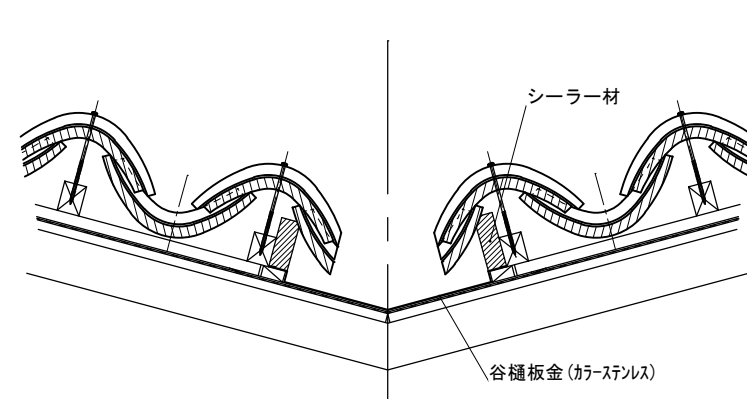
◆換気棟部 (内蔵型)

棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムが有ります。
換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

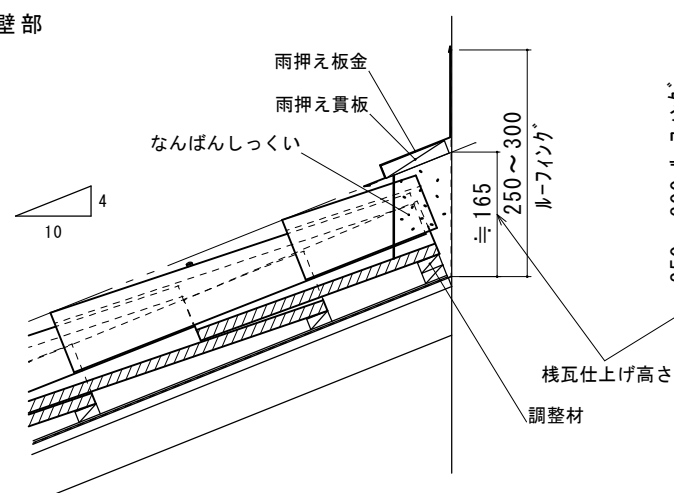


換気棟は必ず通気口を確保して下さい。

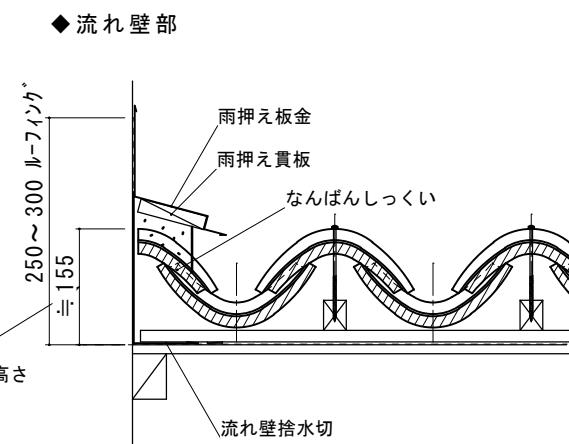
◆谷部



◆平行壁部

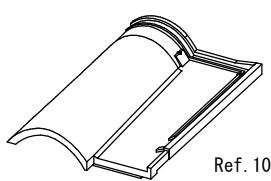


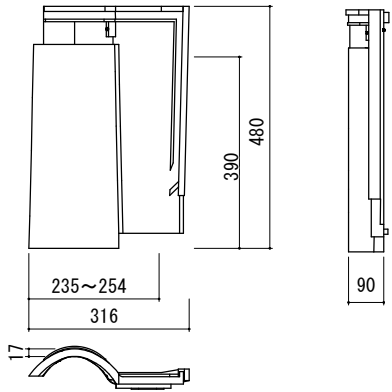
◆流れ壁部



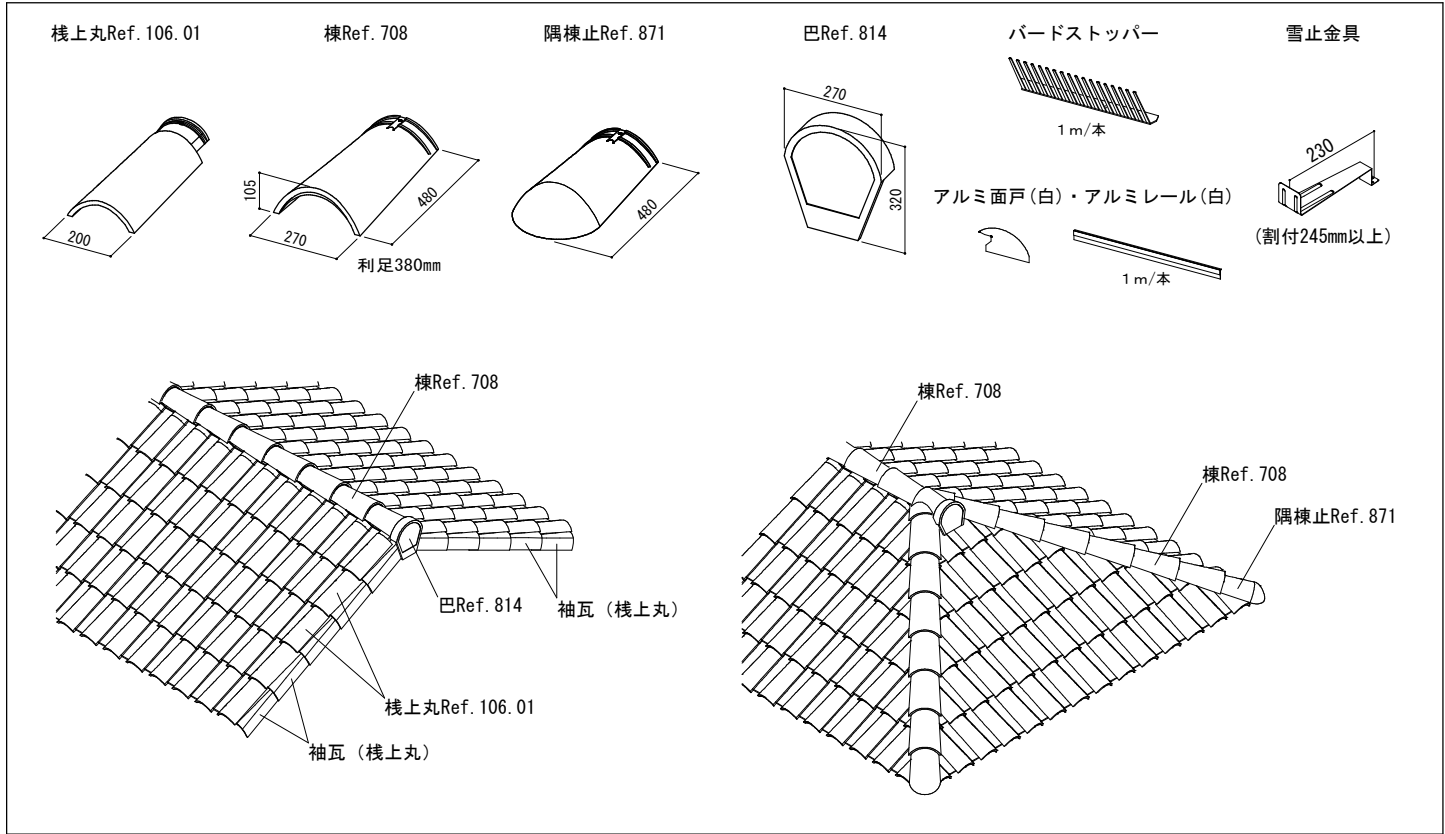
(注) 本頁≒寸法表示は野地から桧木まで20mmとした時のおおよそ寸法です。

<製品仕様>

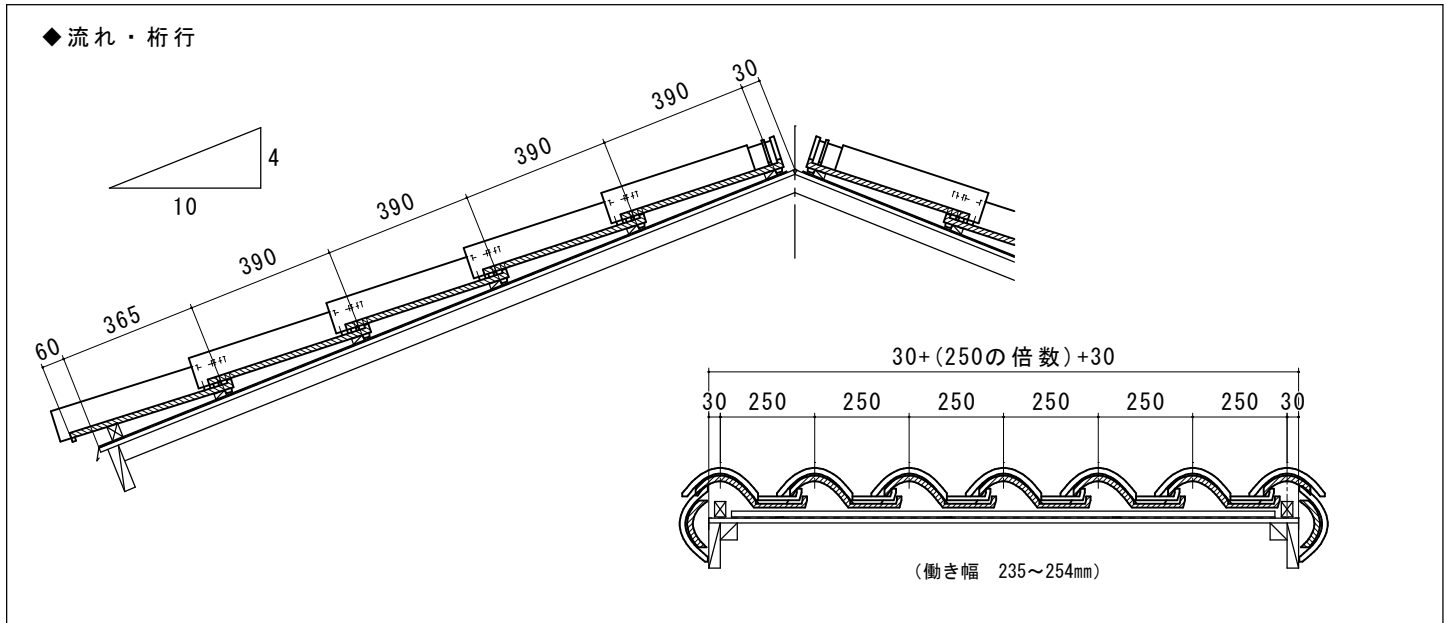
プラン シュッド		適正屋根勾配	4寸勾配以上
 Ref. 106		全 長	480mm
		全 幅	316mm
		働き長さ	390mm
		働 き 幅	235~254mm
標準在庫色		㎡当たり葺き枚数	約10.3枚
ヴァントウ	ペイサージュ	1枚当たり重量	4.4kg
メディテラネ	テロワール	㎡当たり重量	約45.3kg
エンボルダ			



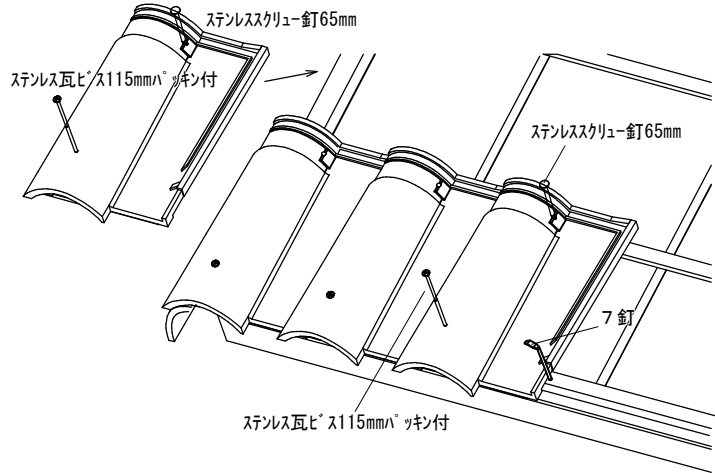
<役物一覧・役瓦位置>



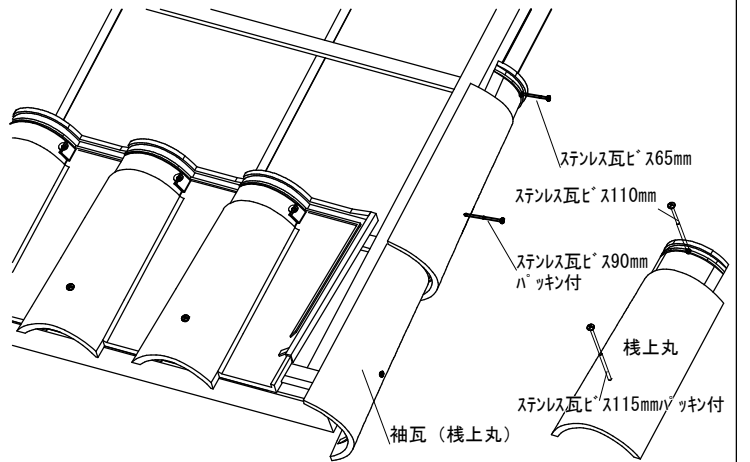
<割り付け>



◆軒先部・けらば部施工（桁行の割り付けを確認の為、仮並べを行って下さい）

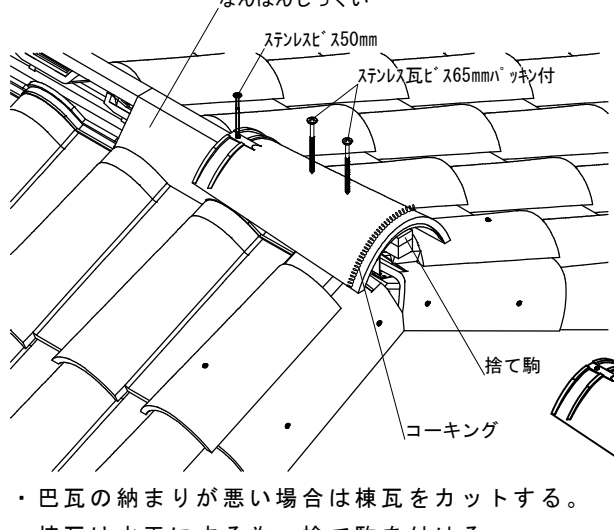


- ・軒先の瓦はハッキン付ビス・釘・7釘で3ヶ所固定して下さい。
- ・左けらば際の棧瓦1列はハッキン付ビスと釘で2ヶ所固定して下さい。

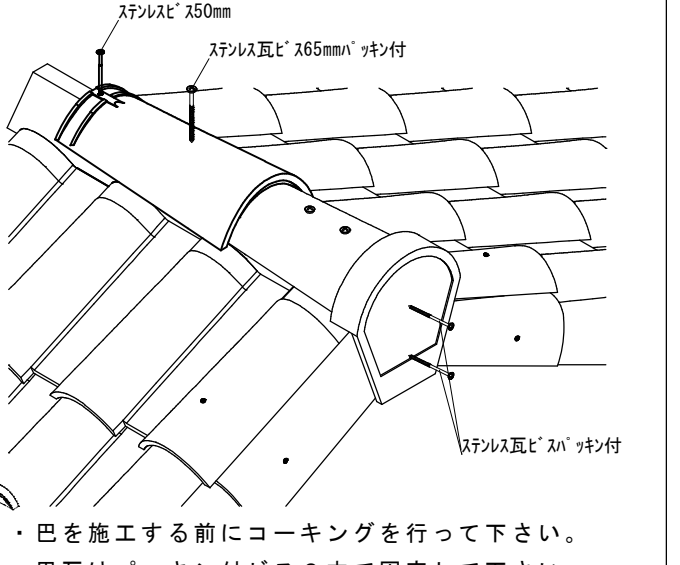


- ・袖瓦(棧上丸)はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。
- ・棧上丸はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆棟部施工

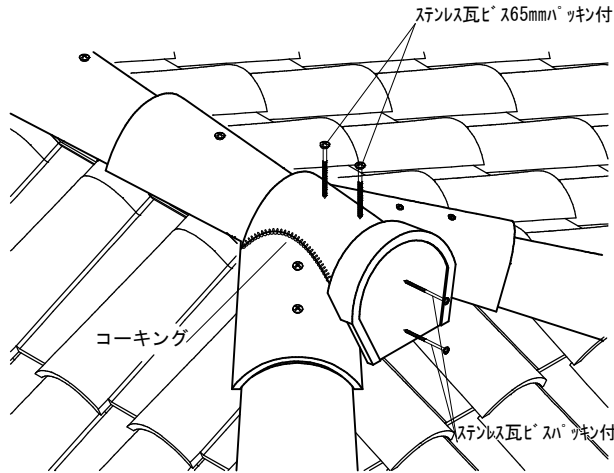


- ・巴瓦の納まりが悪い場合は棟瓦をカットする。
- ・棟瓦は水平にする為、捨て駒を付ける
- ・端部棟瓦はパッキン付ビスとビス3ヶ所固定して下さい。



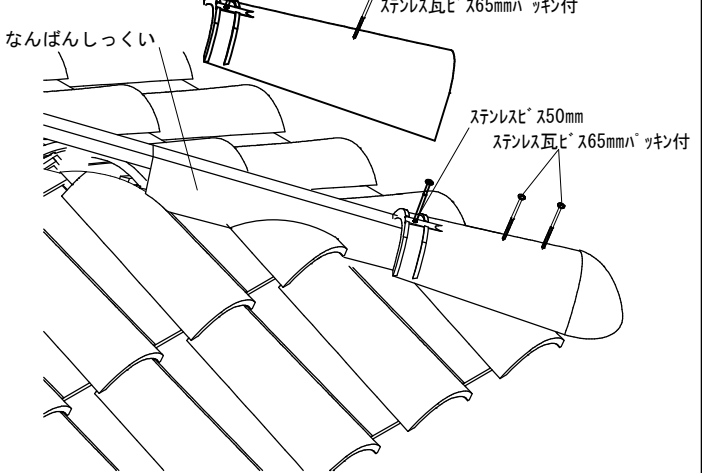
- ・巴を施工する前にコーキングを行って下さい。
- ・巴瓦はパッキン付ビス2本で固定して下さい。
- ・棟瓦はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆三つ又部施工



- ・端部棟瓦はハッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。（カットして釘穴のない瓦は2ヶ所固定）
- ・巴瓦は下部をカットしパッキン付ビス2本で固定して下さい。

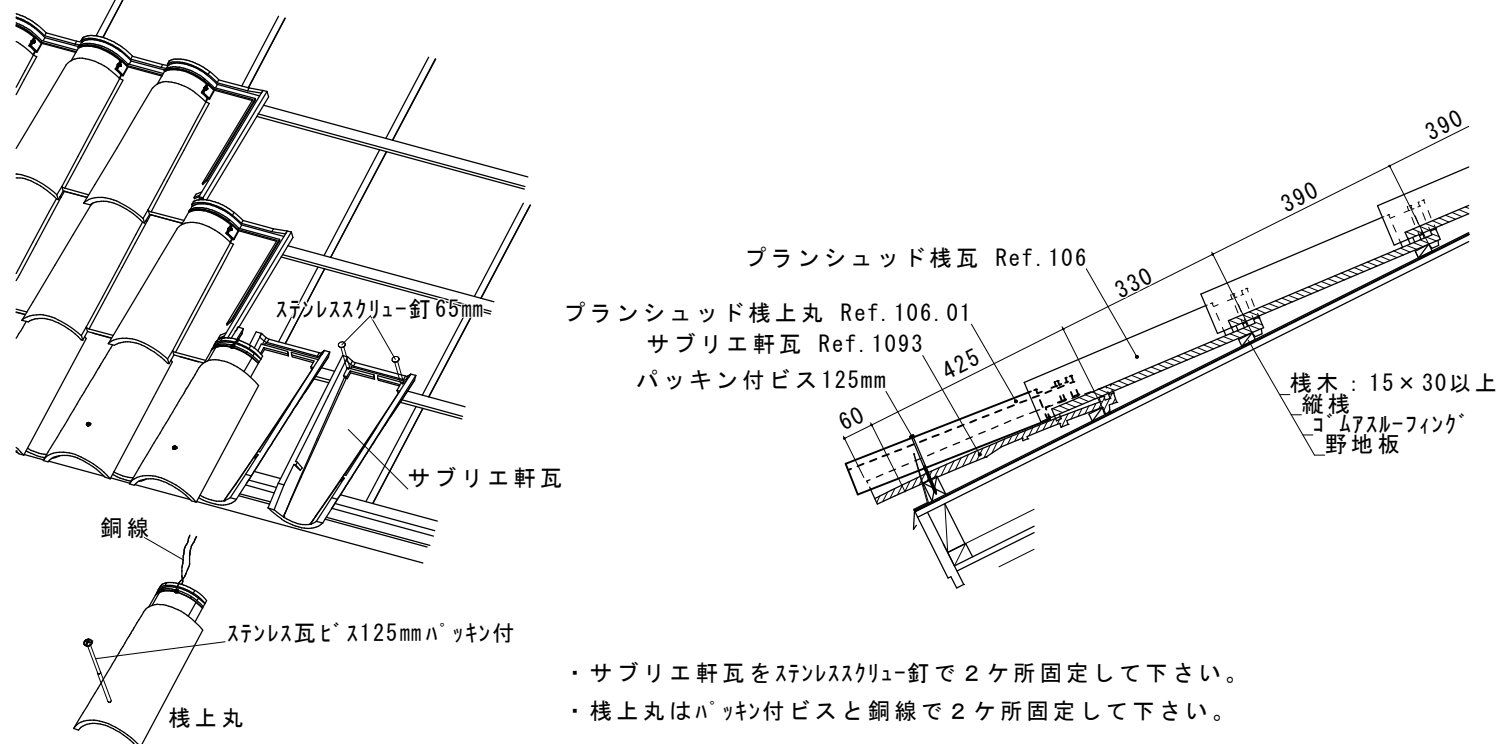
◆隅部施工



- ・隅棟止はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

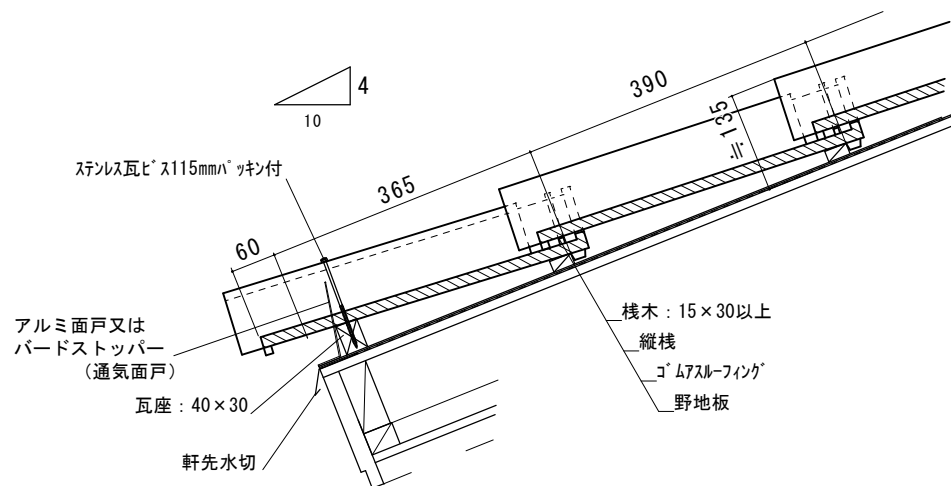
＜軒先サブリエ仕様＞

◆軒先をカナル（上丸・下丸）風に仕上げる場合

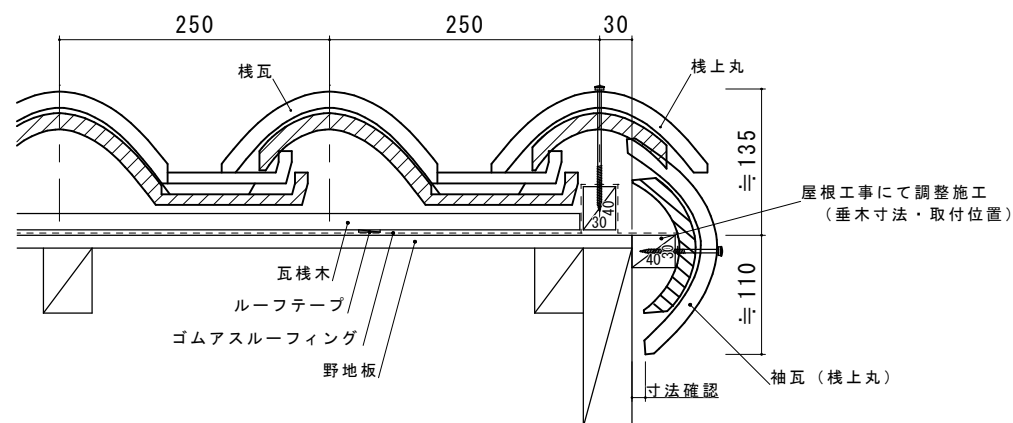


◆軒先部

・軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。

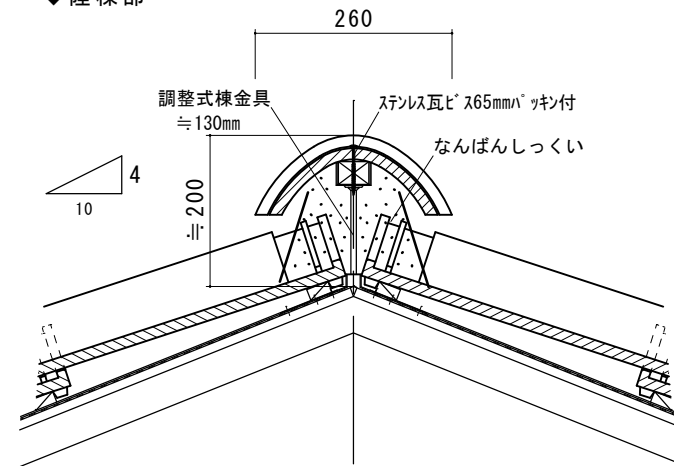


◆袖部（カナル風袖仕様）

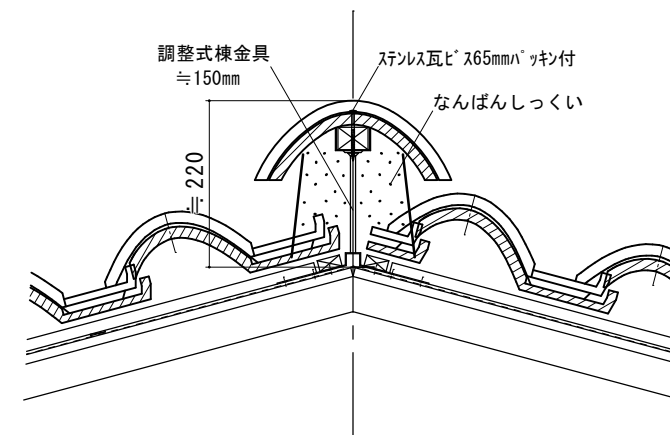


・破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

◆陸棟部



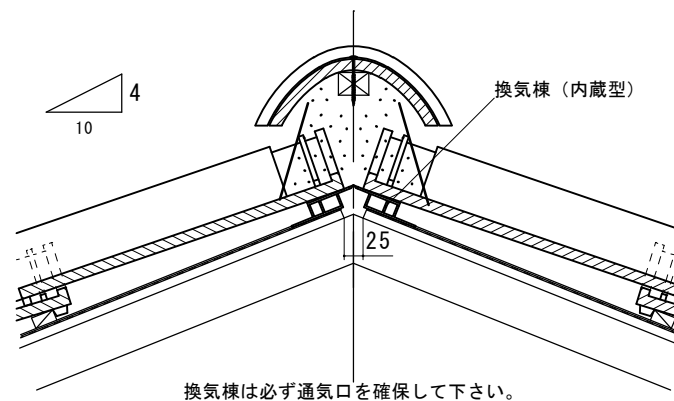
◆隅棟部



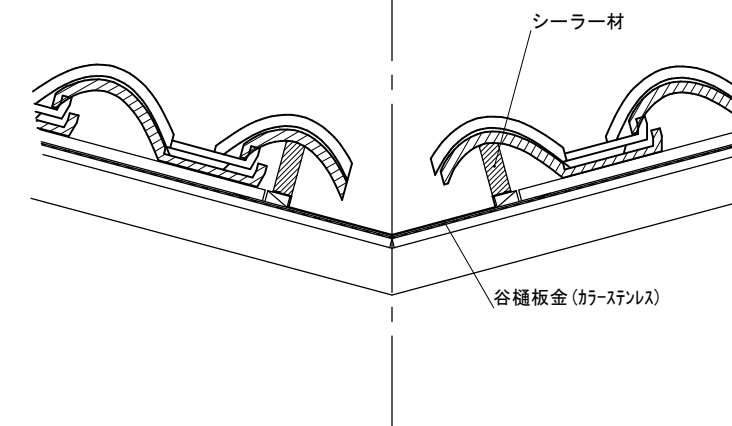
注) 本図は4寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法があります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

◆換気棟部 (内蔵型)

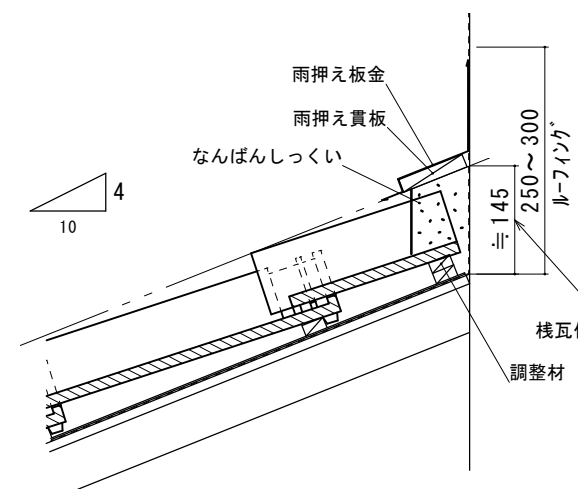
棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムが有ります。換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。



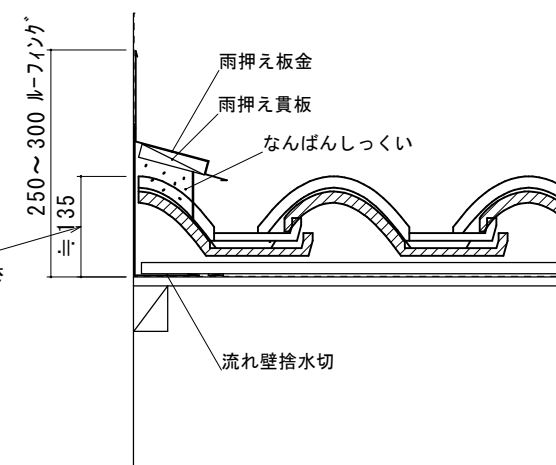
◆谷部



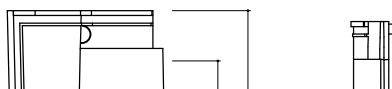
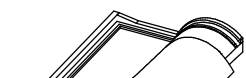
◆平行壁部



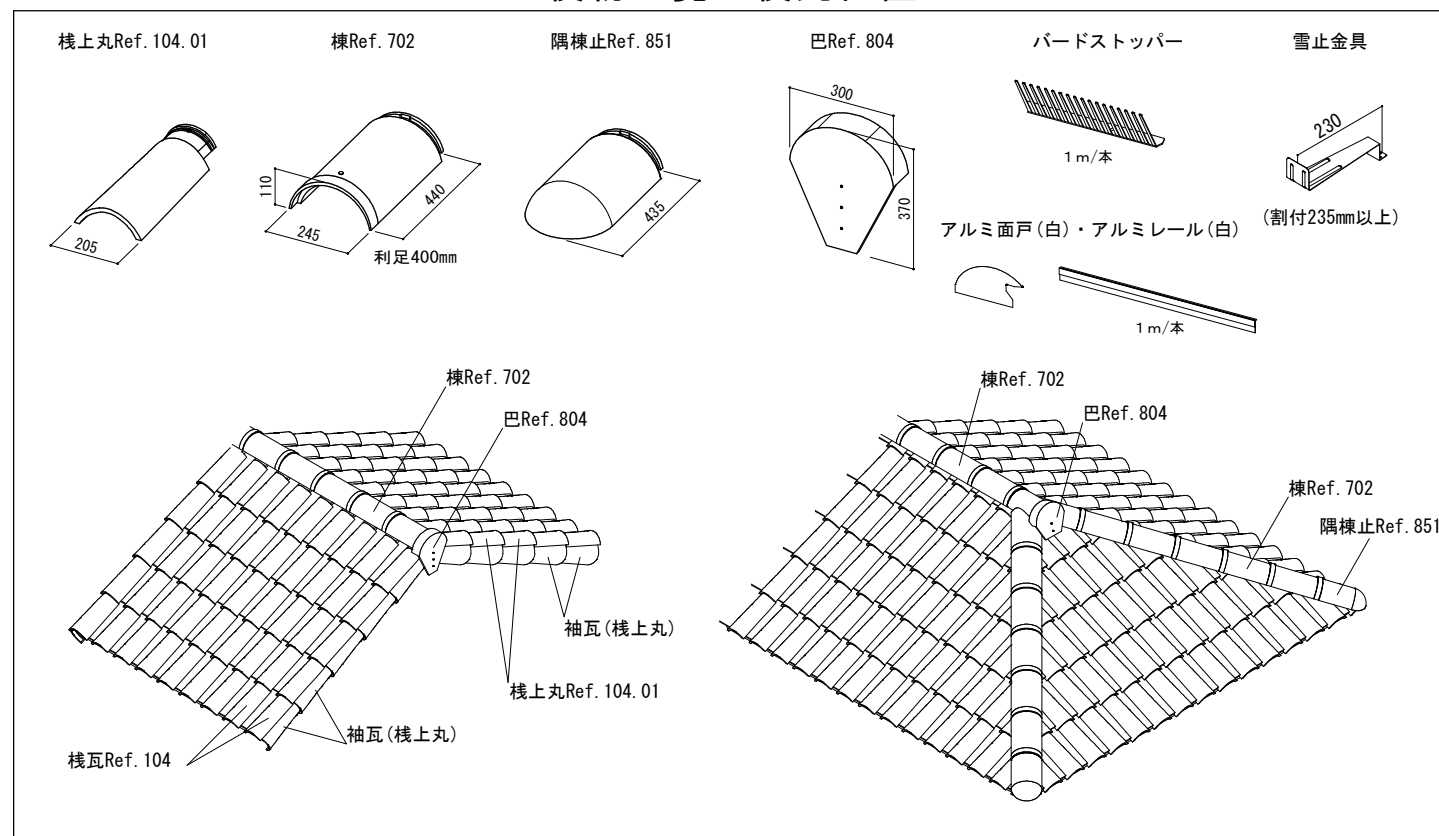
◆流れ壁部



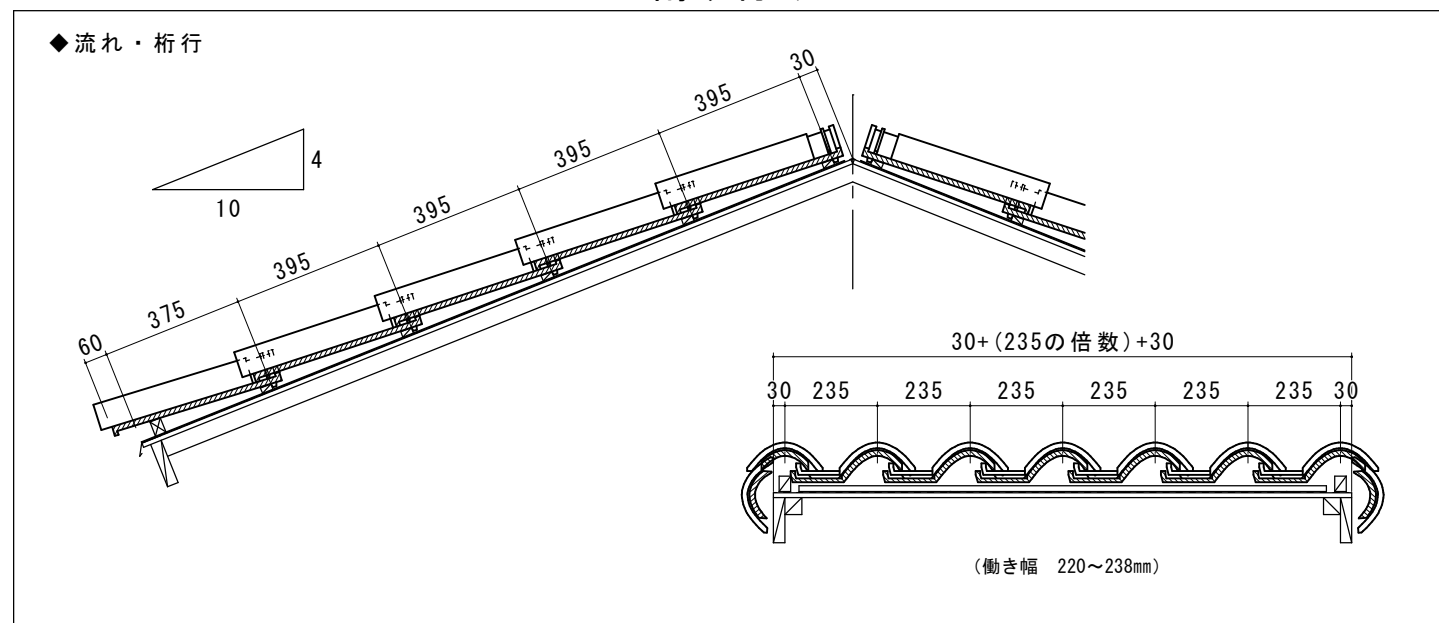
(注) 本頁寸法表示は野地から棧木まで20mmとした時ののおおよそ寸法です。

オメガ10		適正屋根勾配		4 寸勾配以上		
 Ref. 104		全 長		495mm		
		全 幅		305mm		
		働き長さ		395mm		
		働 き 幅		220~238mm		
		㎡当たり葺き枚数		約10.8枚		
標準在庫色		1 枚当たり重量		4.83kg		
ヴェートワ	テールダデマール	㎡ 当 たり 重 量		約52.2kg		
ヴェイエィニュアンセ	ニュアンセパイユ					
ミストラル						

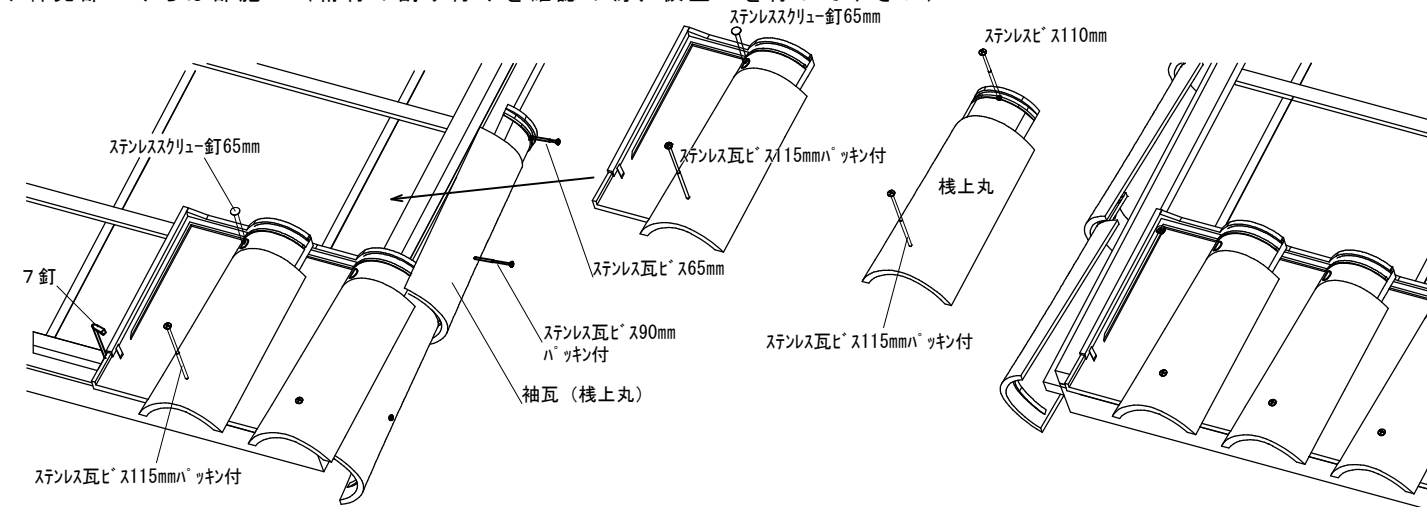
＜役物一覽・役瓦位置＞



＜割り付け＞

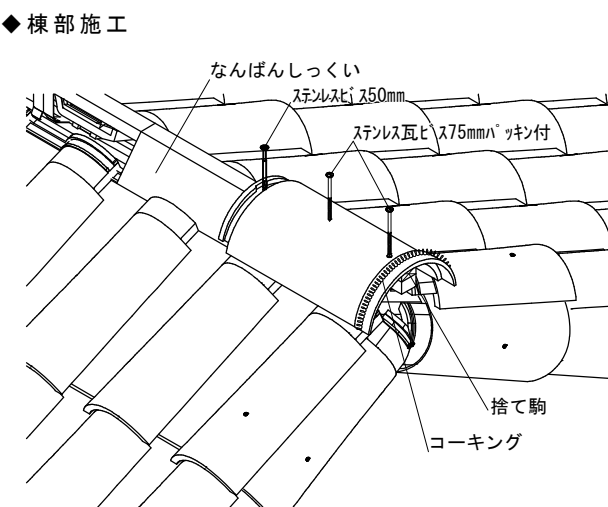


◆軒先部・けらば部施工（桁行の割り付けを確認の為、仮並べを行って下さい）

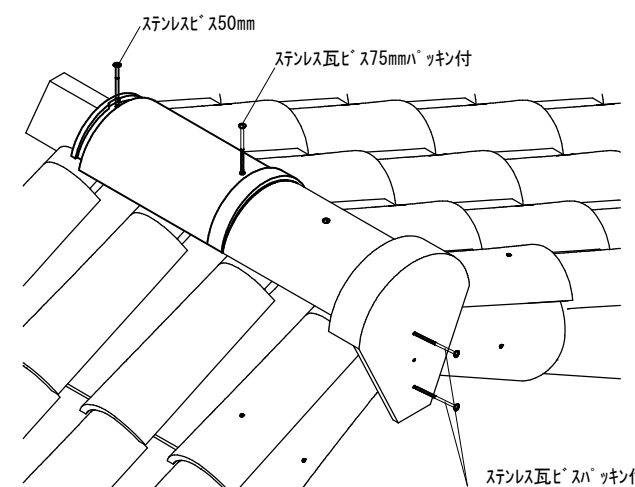


- ・軒先の瓦はハッキン付ビス・釘・7釘で3ヶ所固定して下さい。 ・ 棧上丸はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。
- ・ 袖瓦（棧上丸）はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。
- ・ 右ければ際の棧瓦1列はハッキン付ビスと釘で2ヶ所固定して下さい。

◆棟部施工

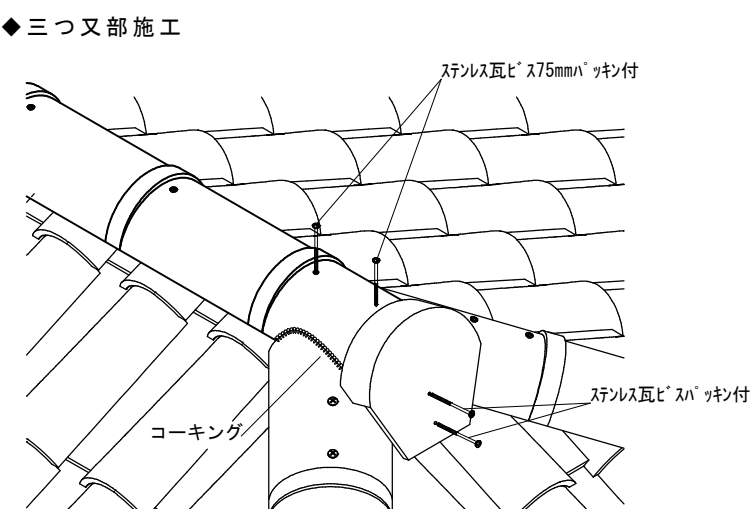


- ・棟瓦は水平にする為、捨て駒を付ける
- ・端部棟瓦はハッピン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・巴を施工する前にコーキングを行って下さい。



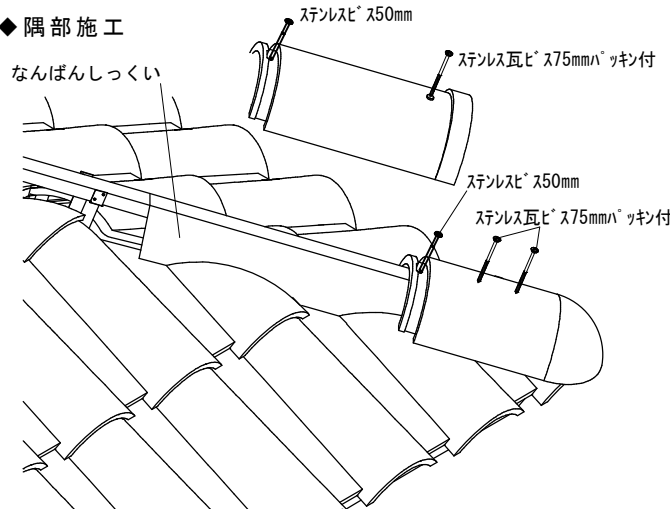
- ・ 巴瓦はパッキン付ビス 2 本で固定して下さい。
- ・ 棟瓦はパッキン付ビスとビスで 2 ケ所固定して下さい。

◆三つ又部施工



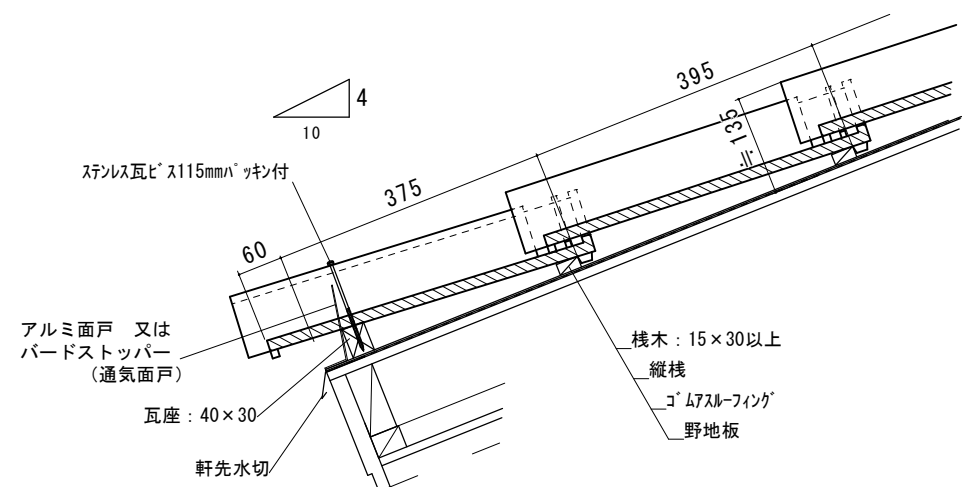
- ・端部棟瓦はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
(カットして釘穴のない瓦は2ヶ所固定)
- ・巴瓦は下部をカットしパッキン付ビス2本で固定して下さい。

◆隅部施工

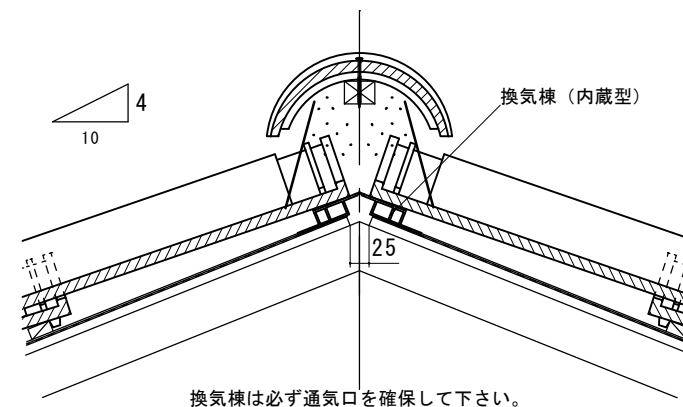


- ・隅棟止はハッくん付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・棟瓦はハッくん付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

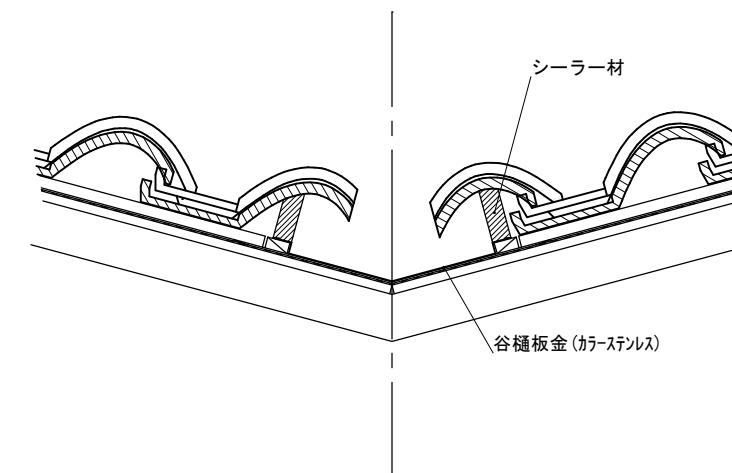
◆軒先部 ・軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。



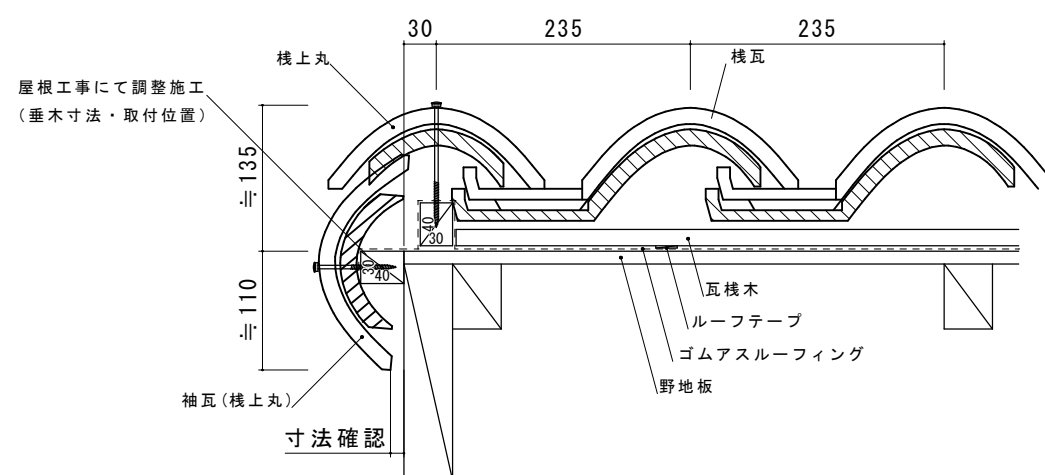
◆換気棟部 (内蔵型) 棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムが有ります。換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。



◆谷部

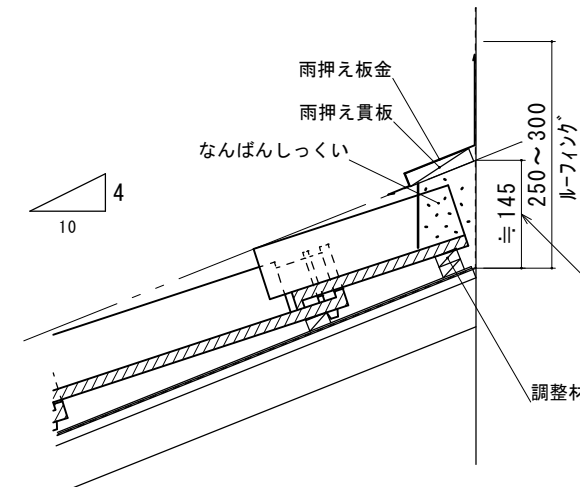


◆袖部 (カナル風袖仕様)

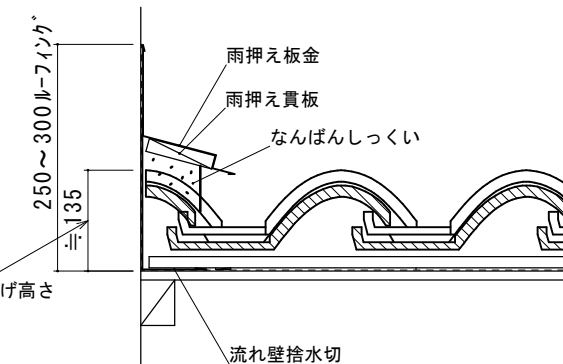


・破風板 (サイディング等) を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

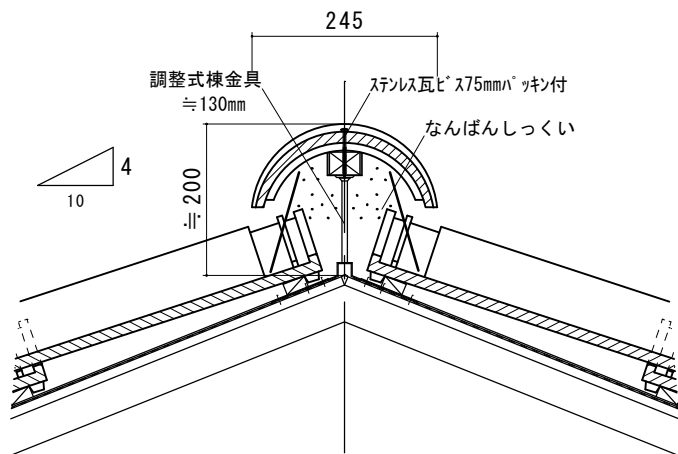
◆平行壁部



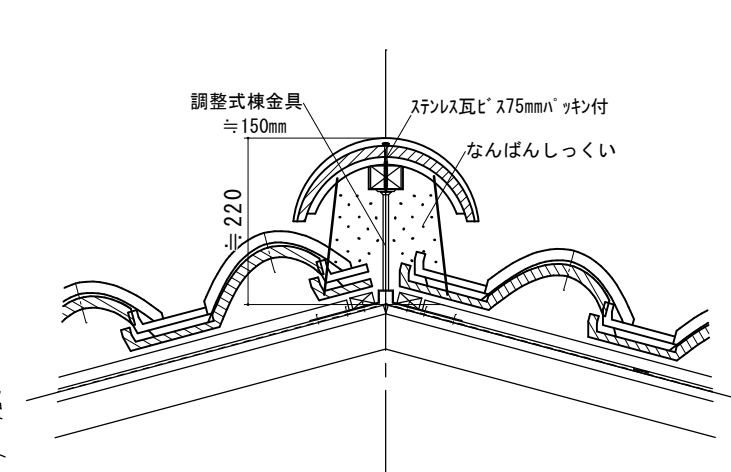
◆流れ壁部



◆陸棟部

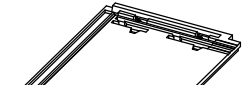
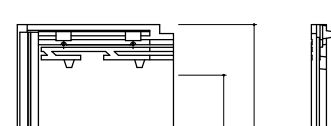


◆隅棟部

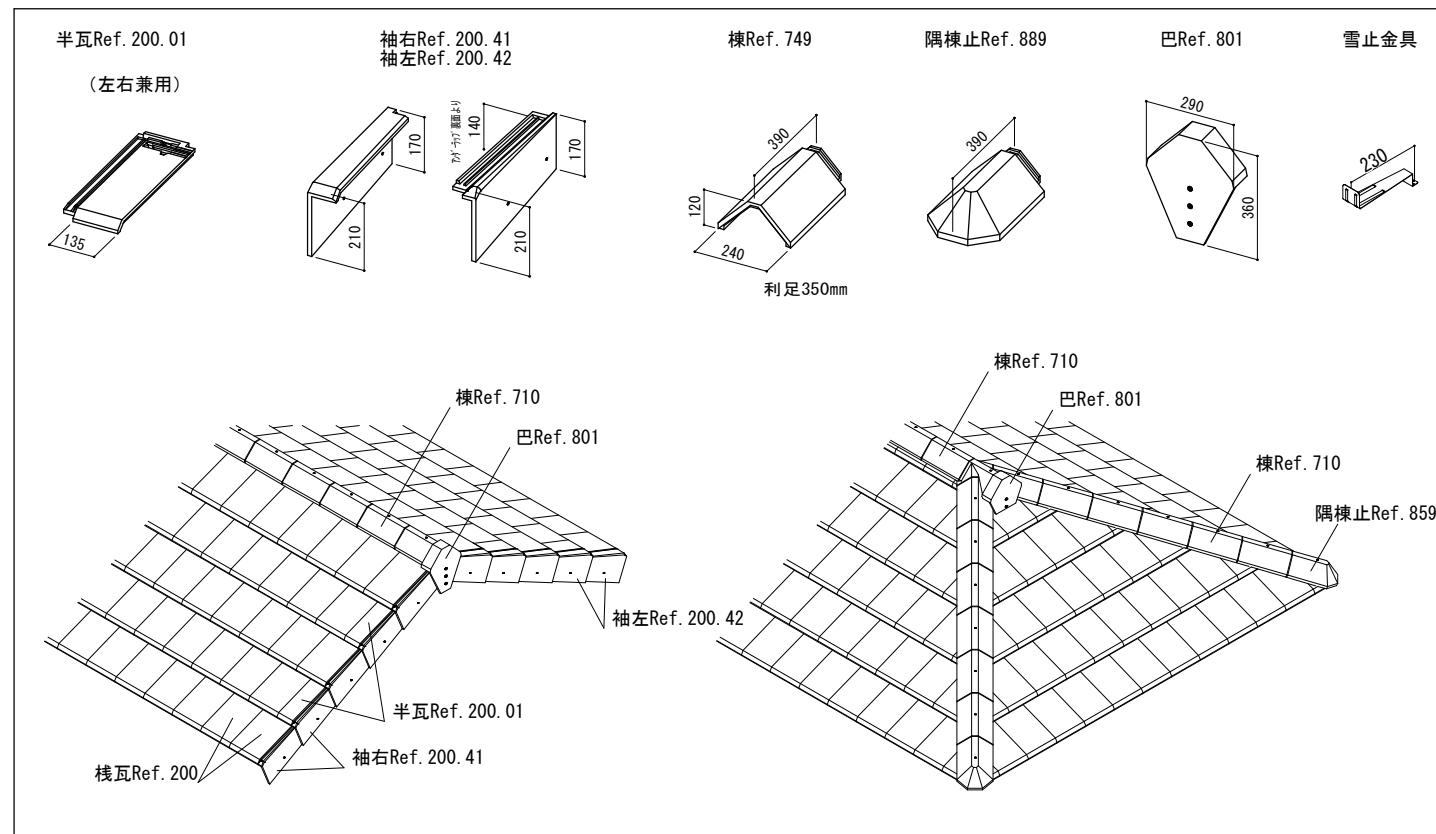


注) 本図は4寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法が有ります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

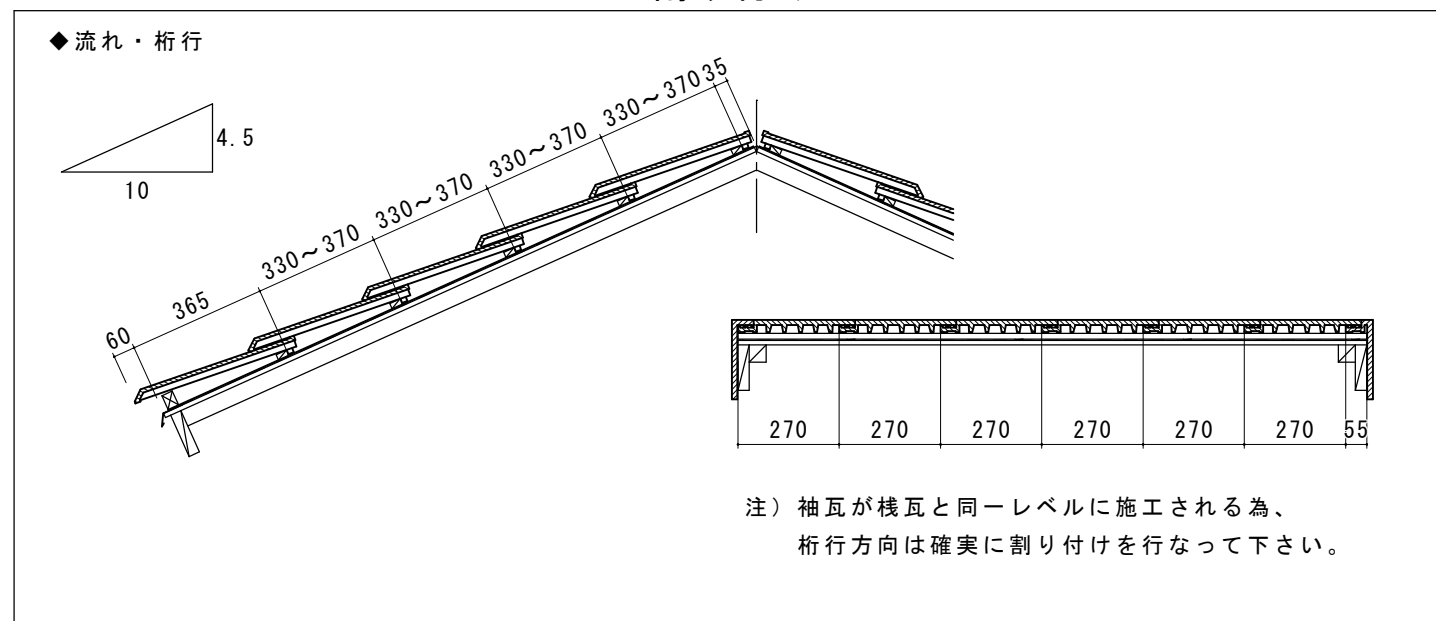
(注) 本頁寸法表示は野地から棧木まで20mmとした時ののおおよそ寸法です。

アルファ10  Ref. 200		適正屋根勾配 4.5寸勾配以上	
全 長 455mm		全 幅 310mm	
働 き 長 さ 330~370mm		働 き 幅 270mm	
m当たり葺き枚数 約10.6枚		1枚当たり重量 4.43kg	
標準在庫色		m 当 たり 重 量 約46.9kg	
シェヴルーズ アルドワーゼ	セラック		

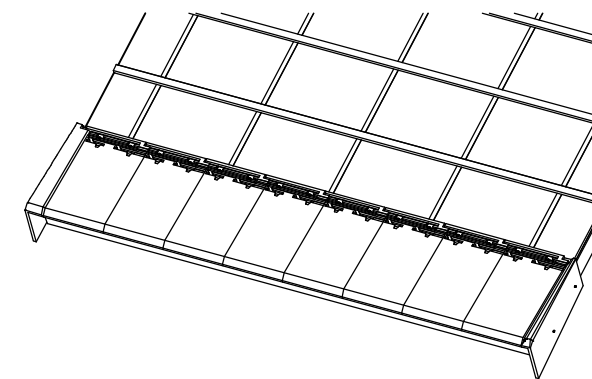
＜役物一覽・役瓦位置＞



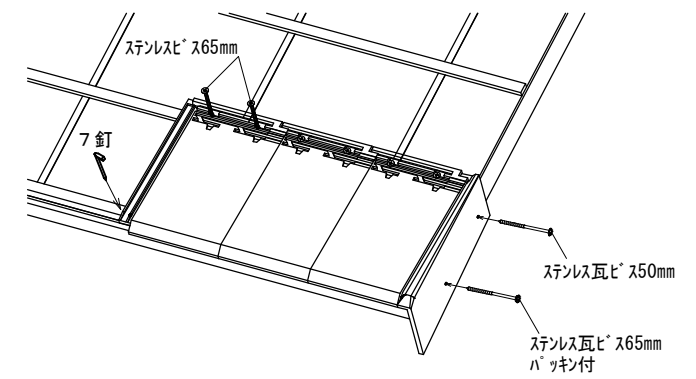
＜割り付け＞



◆軒先部・けらば部施工

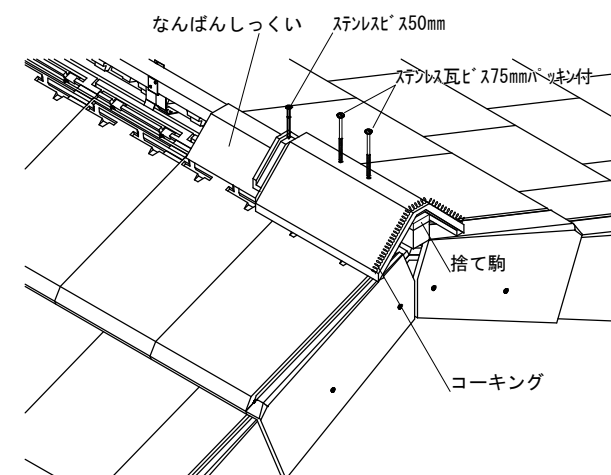


- ・桁行の割り付けを確認の為、仮並べを行って下さい。

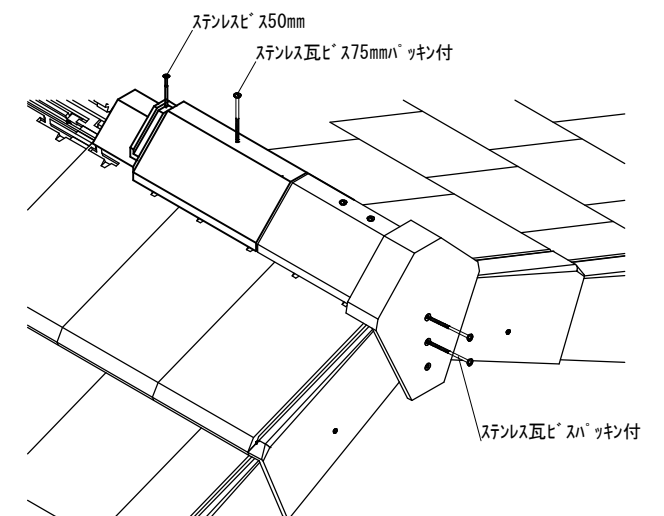


- ・軒先の瓦は7釘とビス2本で固定して下さい。
- ・袖瓦はハッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆棟部施工

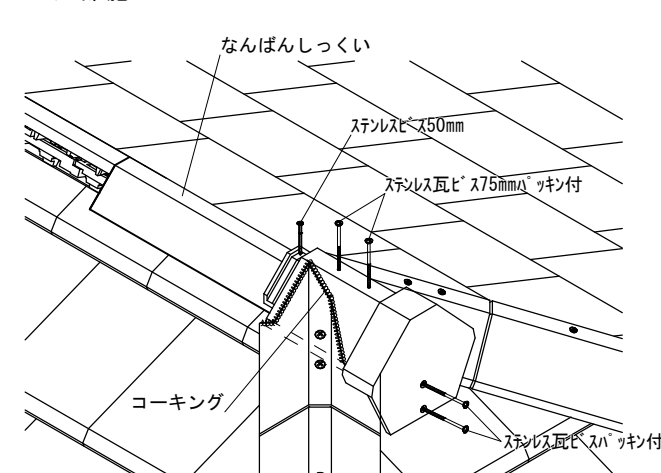


- ・棟瓦は水平にする為、捨て駒を付ける
- ・端部棟瓦はパッキン付ビスとビス3ヶ所固定して下さい。
- ・巴を施工する前にコーキングを行って下さい。

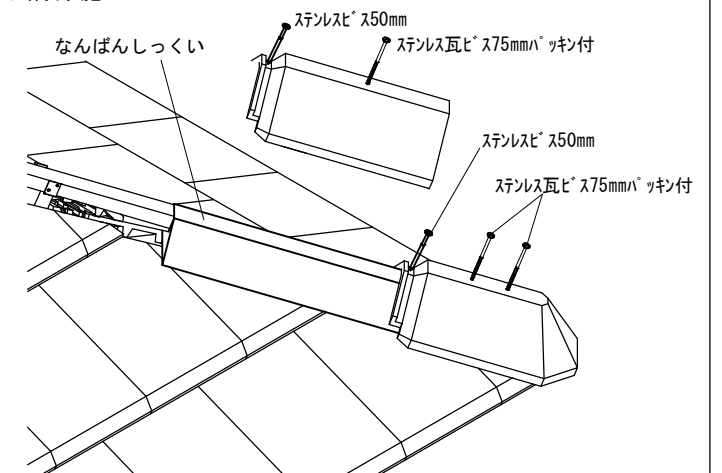


- ・ 巴瓦はパッキン付ビス2本で固定して下さい。
- ・ 棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆三つ又部施工



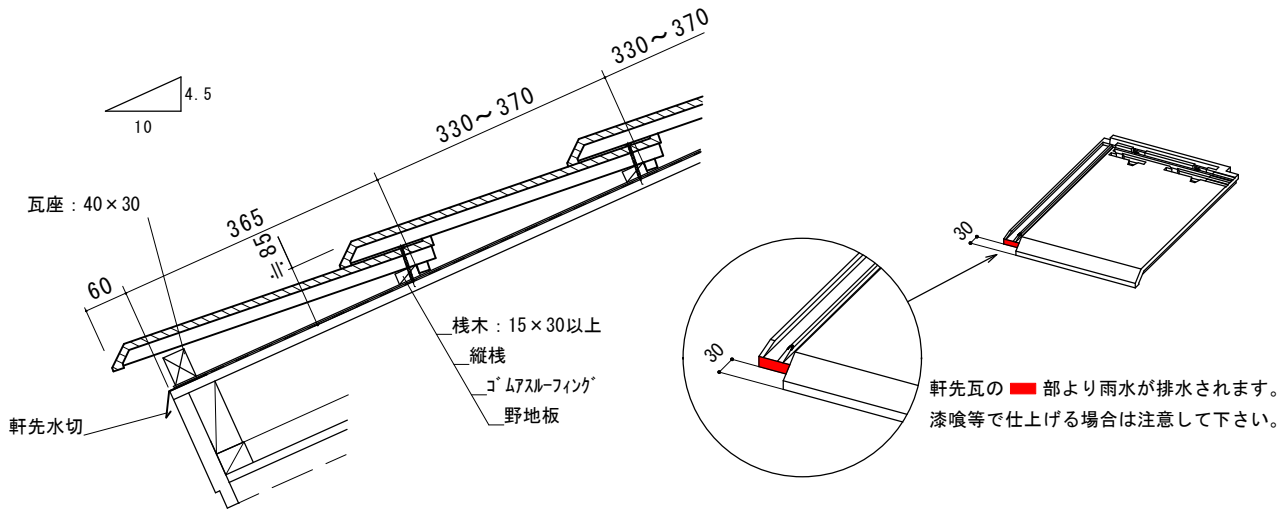
- ・端部の棟瓦はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。・隅棟止はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
(カットして釘穴のない瓦はパッキン付ビス2ヶ所固定)・棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。
- ・巴瓦は下部をカットしパッキン付ビス2本で固定して下さい。



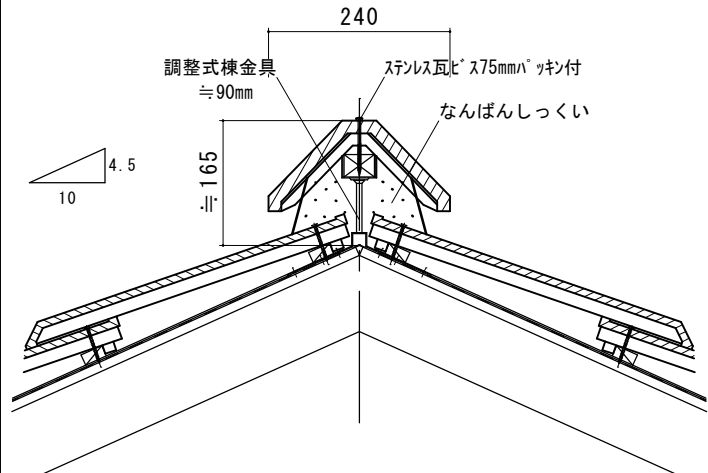
- ・隅棟止はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆軒先部

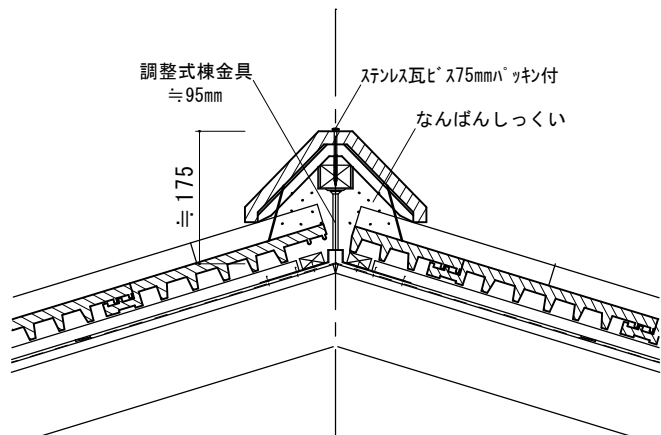
・軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。



◆陸棟部

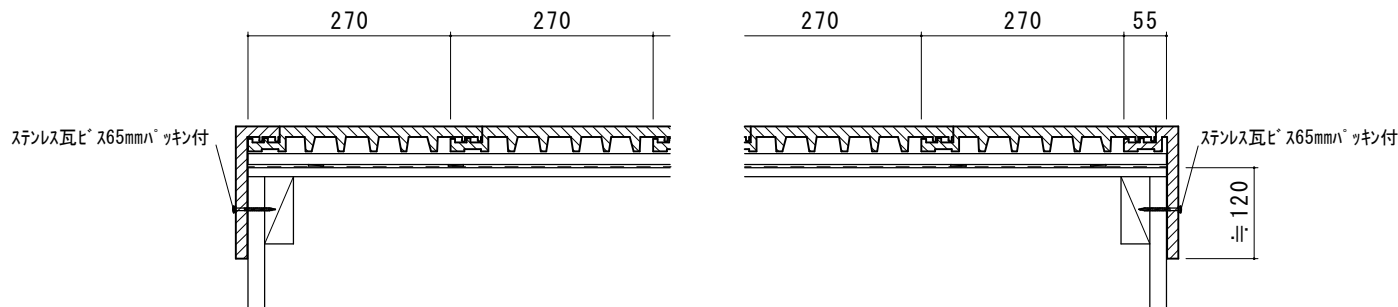


◆隅棟部



注) 本図は4.5寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法が有ります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

◆袖部



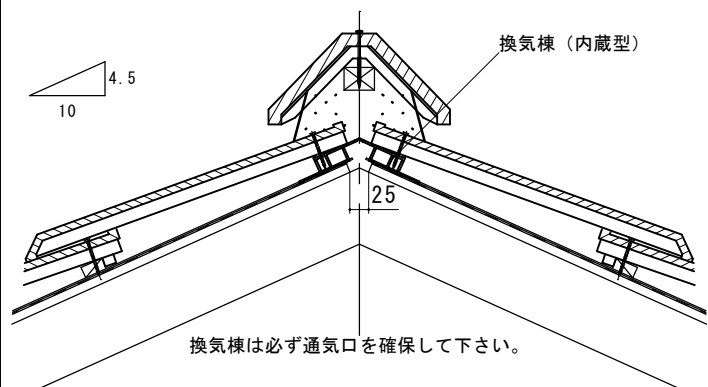
基本割付 野地寸法 (袖瓦の内々寸法)

270mm × 瓦枚数+55mmmm

・破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

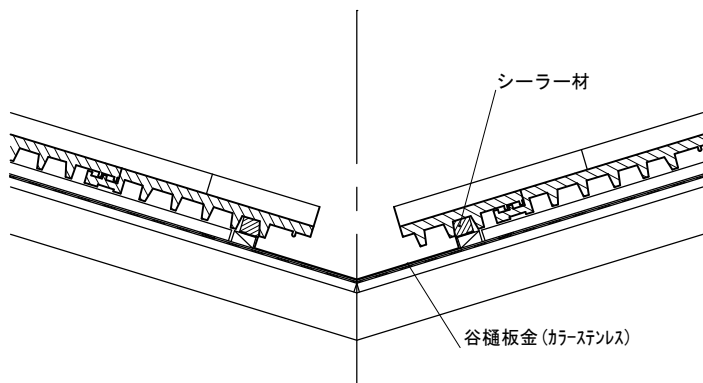
◆換気棟部 (内蔵型)

棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムが有ります。
換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

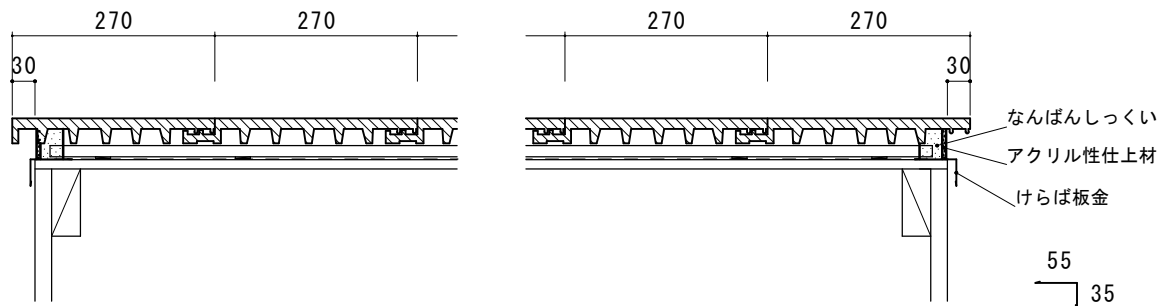


換気棟は必ず通気口を確保して下さい。

◆谷部



◆袖部 (袖瓦なし仕様) ※多雪地域は不可とします、事前にお打ち合わせ下さい。

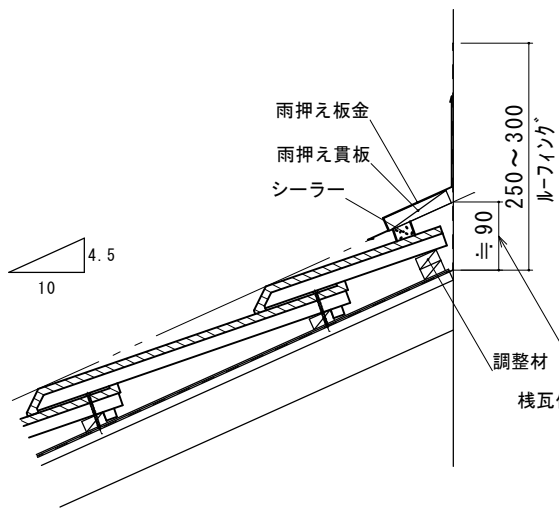


基本割付 野地寸法 (瓦の出が30mmの場合)

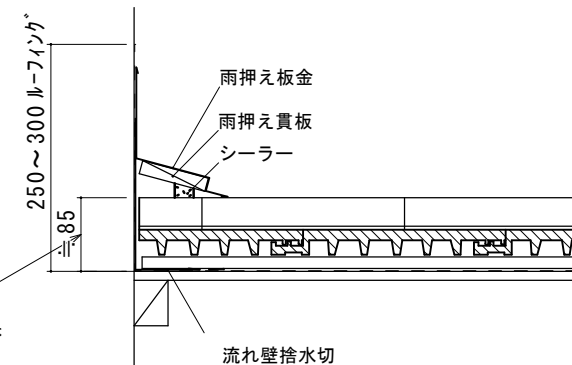
270mm × 瓦枚数-60mm

・破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

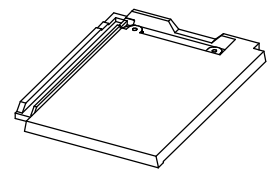
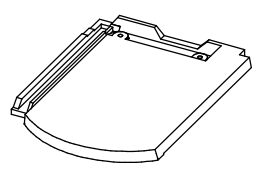
◆平行壁部



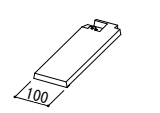
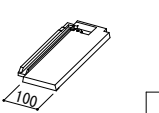
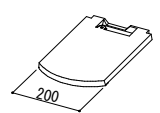
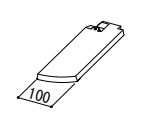
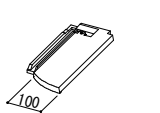
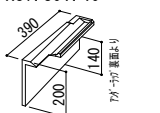
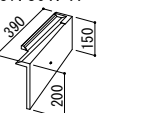
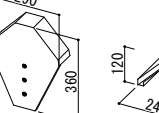
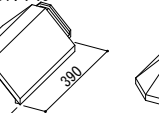
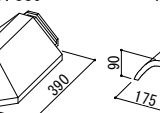
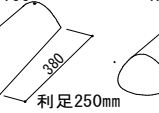
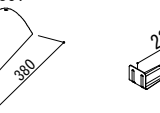
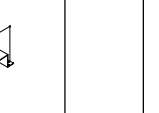
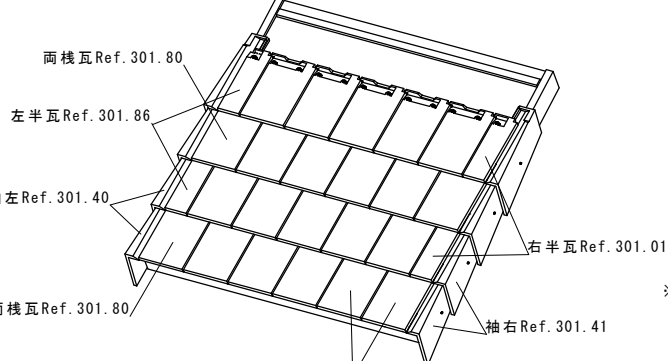
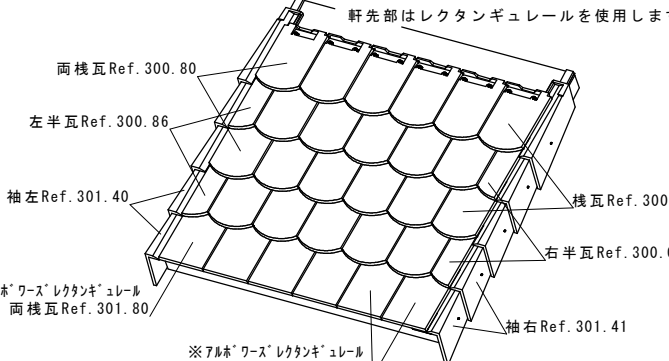
◆流れ壁部



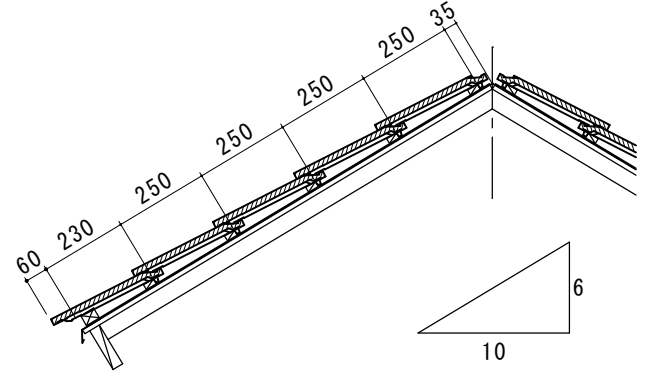
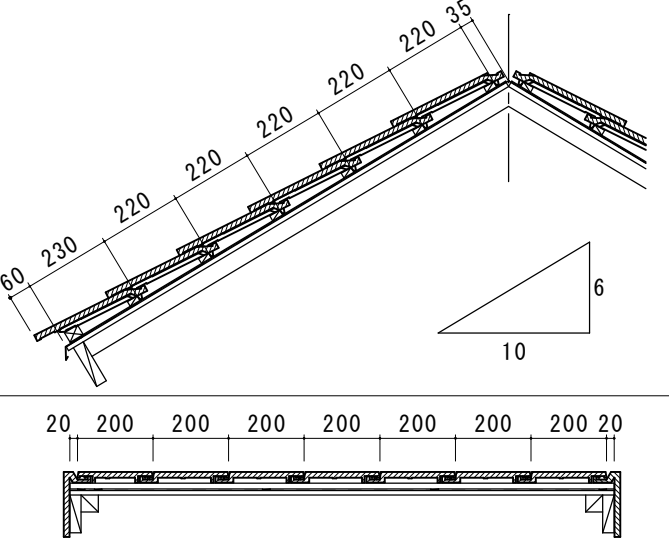
(注) 本頁寸法表示は野地から棧木まで20mmとした時のおおよそ寸法です。

アルボワーズ レクタンギュレール		適正屋根勾配	6寸勾配以上	アルボワーズ エカーイユ		適正屋根勾配	6寸勾配以上
 Ref. 301		全 長	320mm	 Ref. 300		全 長	320mm
		全 幅	235mm			全 幅	235mm
		働き長さ	250mm			働き長さ	220mm
		働 き 幅	200mm			働 き 幅	200mm
		㎡当たり葺き枚数	20枚			㎡当たり葺き枚数	22.7枚
標準在庫色		1枚当たり重量	2.2kg	標準在庫色		1枚当たり重量	2.0kg
シェヴルーズ	アルドワーゼ	㎡当たり重量	約44kg	シェヴルーズ	アルドワーゼ	㎡当たり重量	約45.5kg
ルージュ	ルージュ アンシヤン			ルージュ	ルージュ アンシヤン		

<役物一覧・役瓦位置>

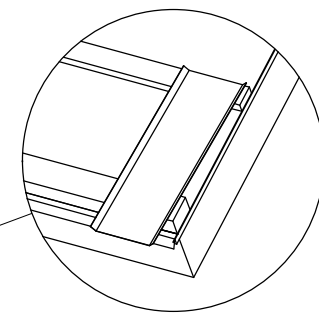
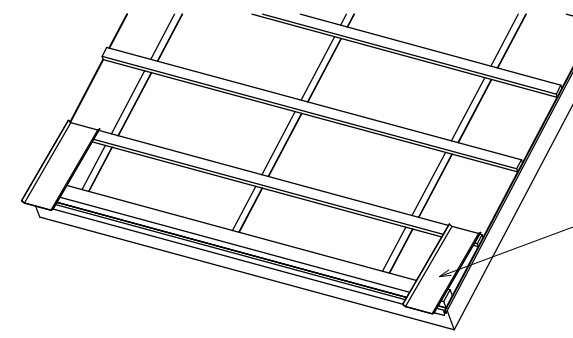
アルボワーズ レクタンギュレール				アルボワーズ エカーイユ			
両棧 Ref. 301. 80	左半瓦 Ref. 301. 86	右半瓦 Ref. 301. 01	共通役物	両棧 Ref. 300. 80	左半瓦 Ref. 300. 86	右半瓦 Ref. 300. 01	
							
袖左 Ref. 301. 40	袖右 Ref. 301. 41	棟巴 Ref. 801	棟瓦 Ref. 749	隅棟止 Ref. 889	棟瓦 三角(中) Ref. 755	隅棟止 三角(中) Ref. 857	雪止金具
							
アルボワーズ レクタンギュレール				アルボワーズ エカーイユ			
							
※通常エカーイユ使用の場合 軒先部はレクタンギュレールを使用します。				※アルボワーズレクタンギュレール 両棧瓦Ref. 301. 80			

<割り付け>

◆流れ	アルボワーズ レクタンギュレール	アルボワーズ エカーイユ
		
注) 袖瓦が棧瓦と同一レベルに施工される為、 桁行方向は確実に割り付けを行なって下さい。		
		

アルボワーズ エカーイユの場合

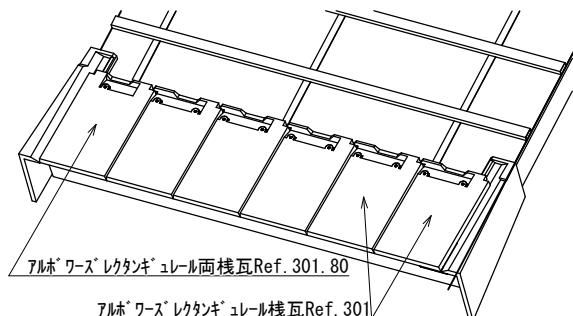
◆けらば板金施工①



アルボワーズ専用
けらば板金

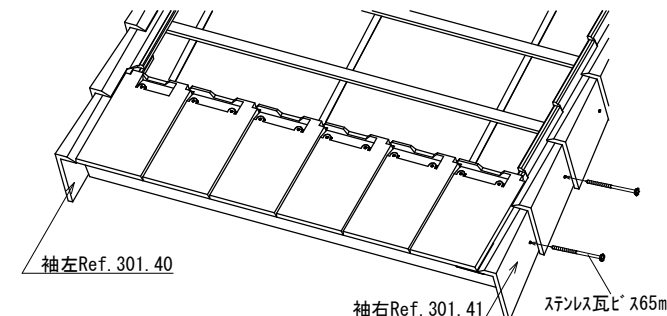
軒先1段目のけらば際(右・左)に
けらば板金を取り付けてください

◆仮並べ②



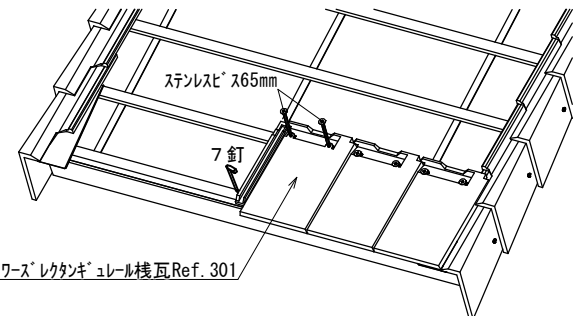
- ・桁行の割り付けを確認する為に、必ず行なって下さい。
- ・軒先の瓦にはアルボワーズレクタンギュレールを使用します。

◆袖瓦施工③



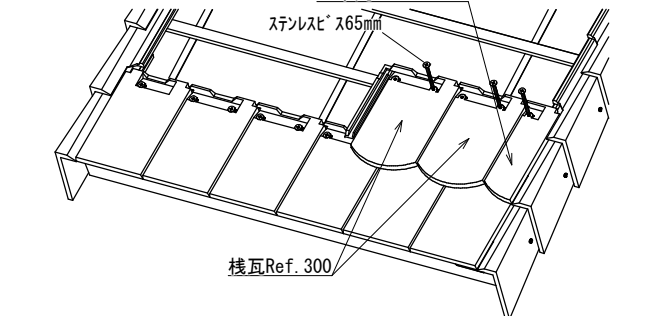
- ・桁行の割り付け確認後に袖瓦を施工します。
- ・袖瓦はパッキン付ビスで固定して下さい。

◆軒先施工④



- ・軒先の瓦は7釘とビス2本で固定して下さい。

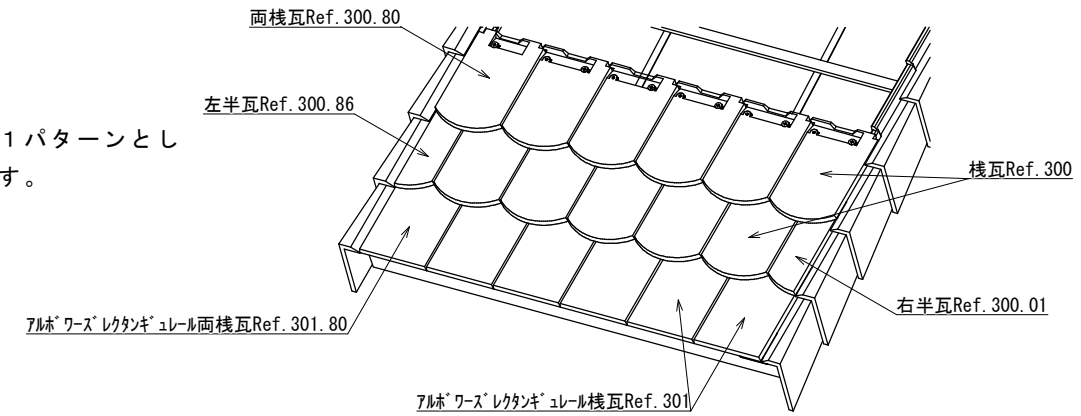
◆平部施工⑤



- ・平部の瓦はビスで固定して下さい。

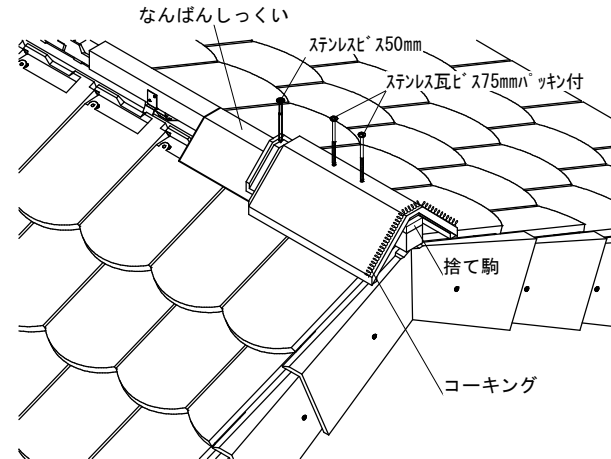
◆平部施工⑥

- ・2段目と3段目を1パターンとし繰り返し施工します。

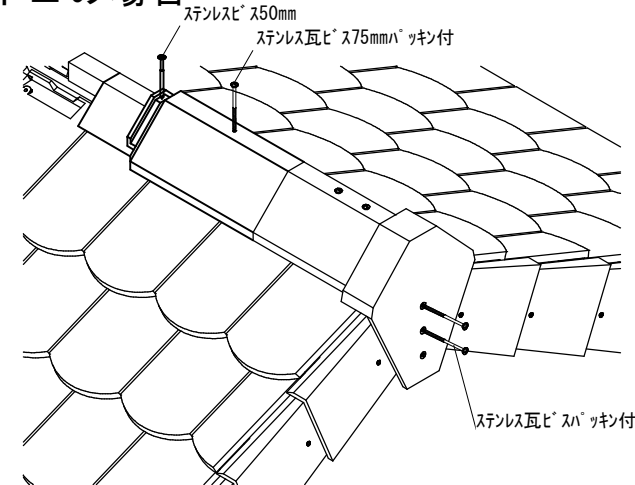


◆棟部施工

アルボワーズ エカーイユの場合



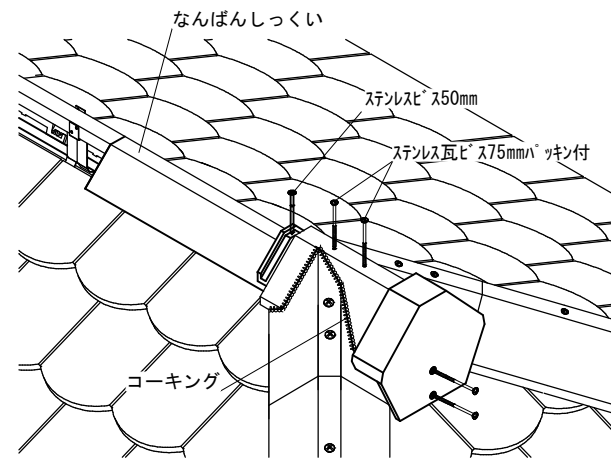
- ・棟瓦は水平にする為、捨て駒を付ける
- ・端部棟瓦はパッキン付ビスとビス3ヶ所固定して下さい。
- ・巴を施工する前にコーキングを行って下さい。



- ・巴瓦はパッキン付ビス2本で固定して下さい。
- ・棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

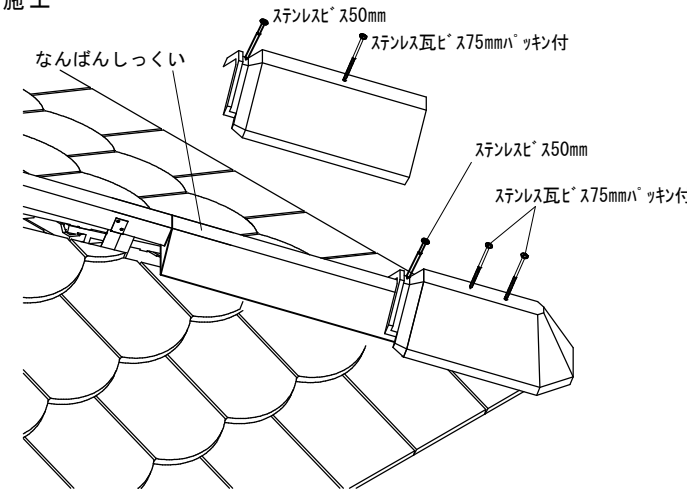
<メモ>

◆三つ又部施工



- ・端部の棟瓦はパッキン付ビスとビス3ヶ所固定して下さい。
(カットして釘穴のない瓦はハ' ッキン付ビ' ス2ヶ所固定)
- ・巴瓦は下部をカットしパッキン付ビス2本で固定して下さい。

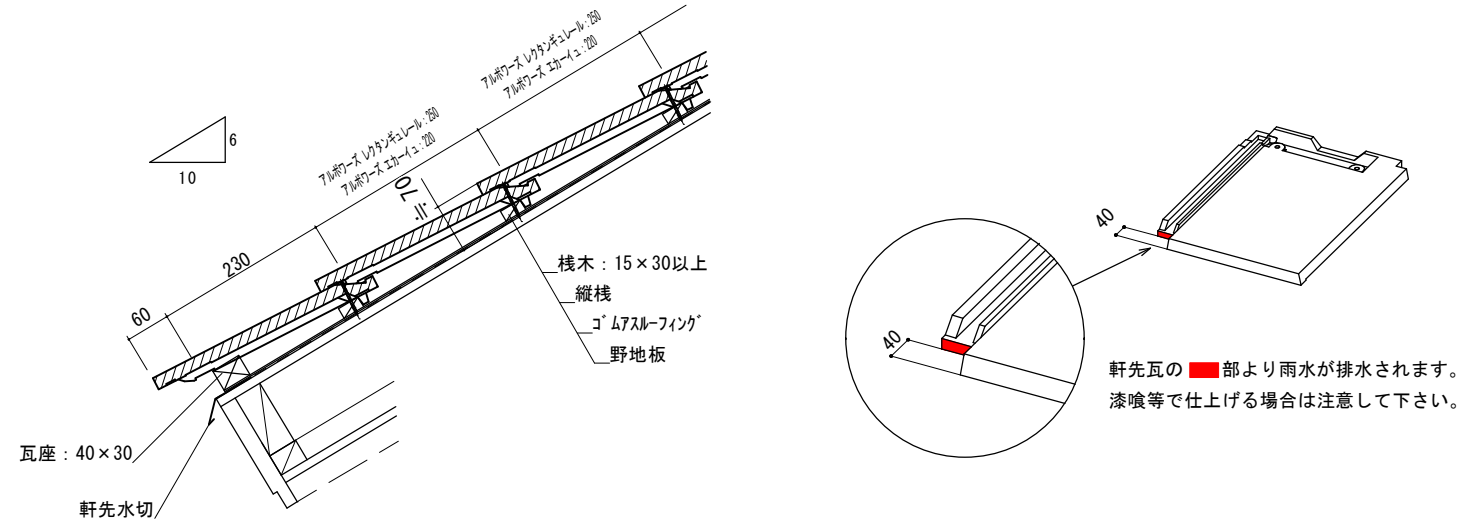
◆隅部施工



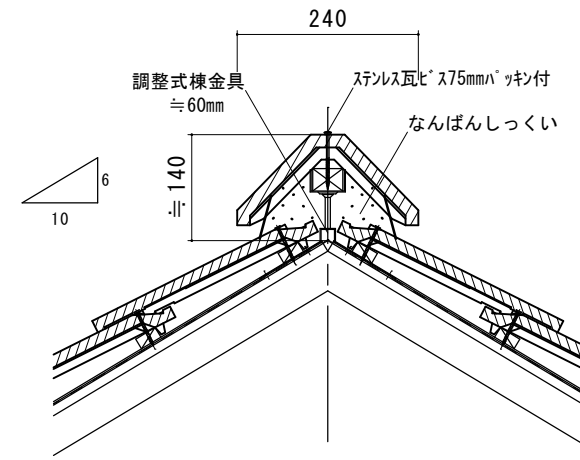
- ・隅棟止はパッキン付ビスとビスで3ヶ所固定して下さい。
- ・棟瓦はパッキン付ビスとビスで2ヶ所固定して下さい。

◆ 軒先部

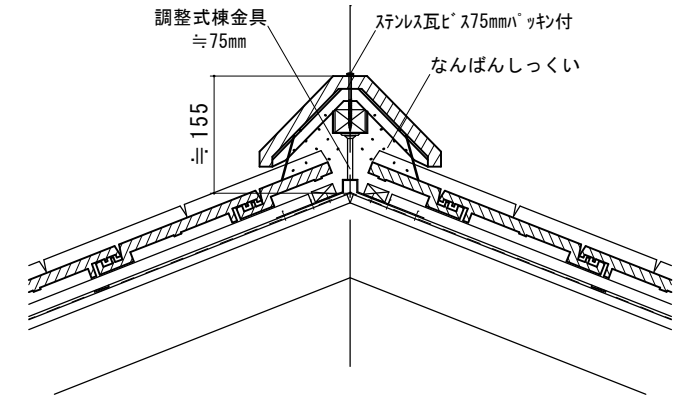
・軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。



◆陸棟部

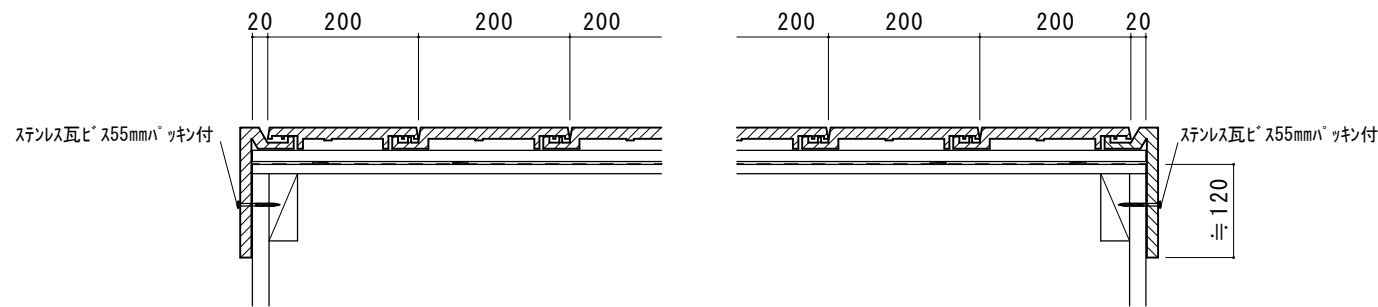


◆ 隅棟部



注) 本図は6寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法が有ります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

◆ 袖 部



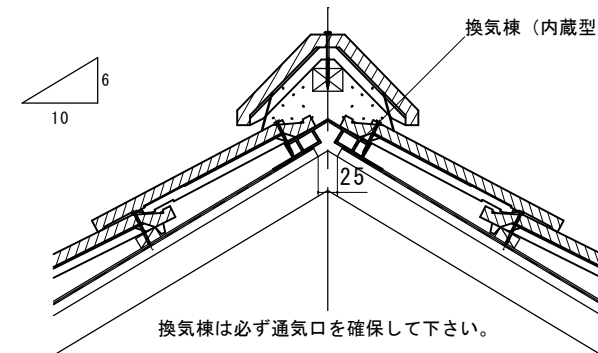
基本割付 野地寸法（袖瓦の内々寸法）

$$200\text{mm} \times \text{瓦枚数} + 40\text{mm}$$

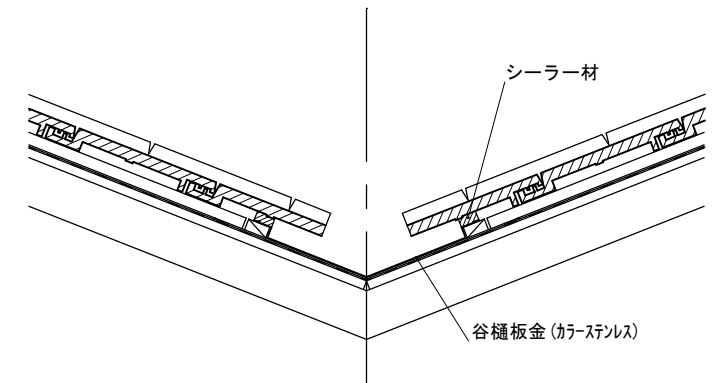
・破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

◆換気棟部
(内蔵型)

棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムが有ります。
換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

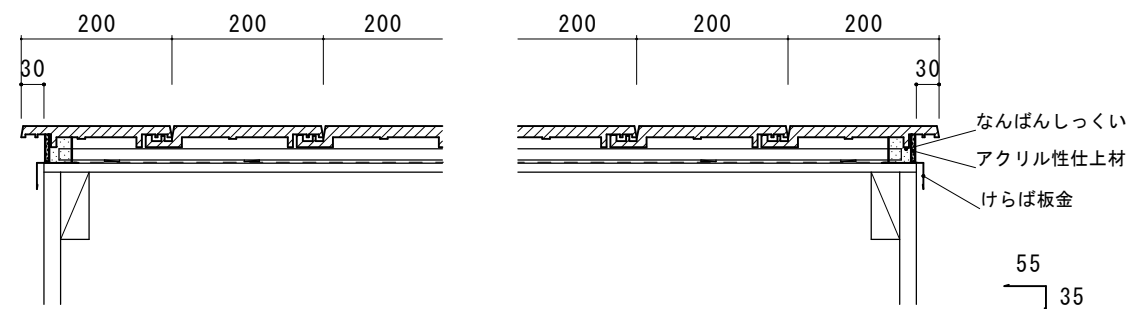


◆ 谷 部



◆袖部（袖瓦なし仕様）

※多雪地域は不可とします、事前にお打ち合わせ下さい。

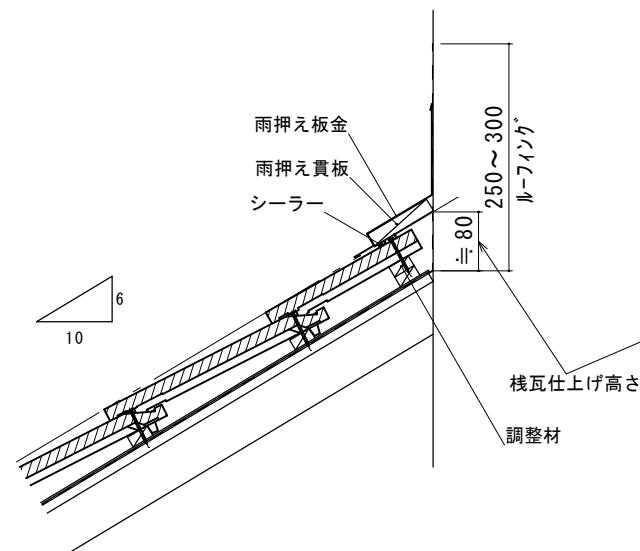


基本割付 野地寸法（瓦の出が30mmの場合）

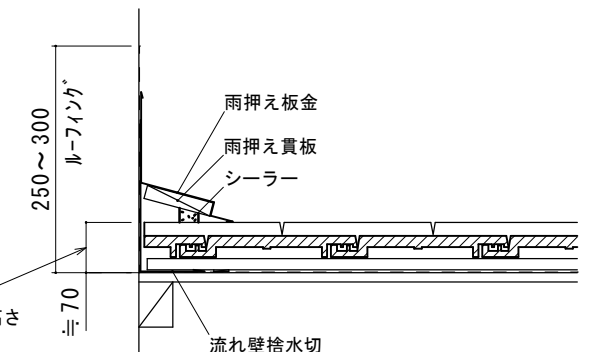
200mm × 瓦枚数-60mm

・破風板(サイディング等)を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

◆ 平行壁部

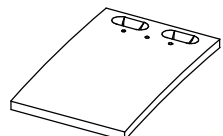
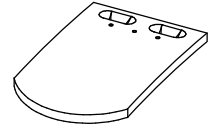


◆流れ壁部

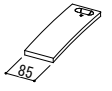


(注)本頁寸法表示は野地から栈木まで20mmとした時のおよそ寸法です。

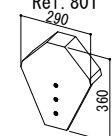
＜製品仕様＞

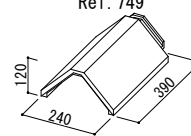
プラット プレセ17×27		適正屋根勾配	7寸勾配以上	プラット エカーイユ17×27		適正屋根勾配	7寸勾配以上
 Ref. 501 (注) ミレジームは棧瓦のみ		全 長	272mm	 Ref. 551		全 長	272mm
		全 幅	170mm			全 幅	170mm
		働き長さ	100mm			働き長さ	100mm
		働 き 幅	170mm			働 き 幅	170mm
		m ² 当たり葺き枚数	58.8枚			m ² 当たり葺き枚数	58.8枚
標 準 在 庫 色		1 枚当たり重量	1.2kg	標 準 在 庫 色		1 枚当たり重量	1.1kg
シェヴルーズ	ミレジーム			シェヴルーズ	ルージュニユアンセ		
テールドゥボース	ルージュニユアンセ						
		m ² 当たり 重量	約70.6kg			m ² 当たり 重量	約64.7kg

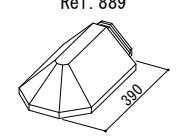
＜役物一覧・役瓦位置＞

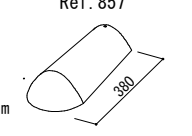
プラット プレセ17×27
 半瓦 Ref. 501.01


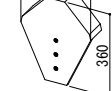
一枚半瓦 Ref. 501.95


棟瓦 Ref. 801


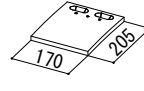
棟瓦 Ref. 749


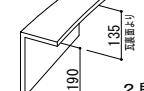
隅棟止 Ref. 889


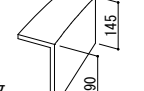
隅棟止 三角(中) Ref. 857


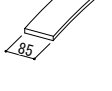
棟瓦 三角(小) Ref. 752


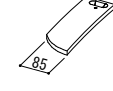
隅棟止 三角(小) Ref. 861

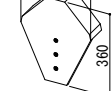

軒瓦 Ref. 501.13


袖左 Ref. 501.44


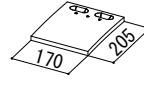
袖右 Ref. 501.45


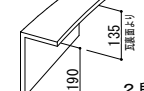
プラット エカーイユ17×27
 左半瓦 Ref. 551.99


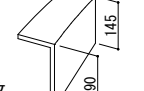
右半瓦 Ref. 551.98


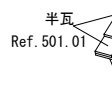
棟瓦 三角(小) Ref. 752


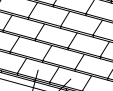
隅棟止 三角(小) Ref. 861

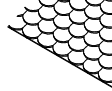

軒瓦 Ref. 501.13


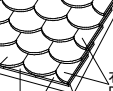
袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


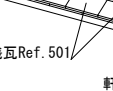
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


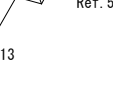
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

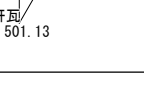

隅棟止 三角(中) Ref. 857


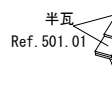
棟瓦 三角(小) Ref. 752

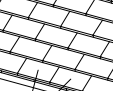

隅棟止 三角(小) Ref. 861


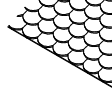
軒瓦 Ref. 501.13

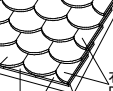

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


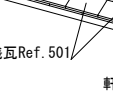
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


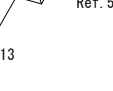
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

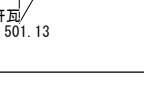

隅棟止 三角(中) Ref. 857


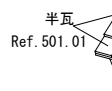
棟瓦 三角(小) Ref. 752

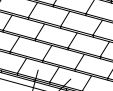

隅棟止 三角(小) Ref. 861


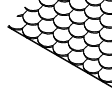
軒瓦 Ref. 501.13

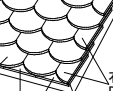

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


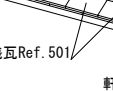
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


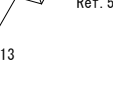
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

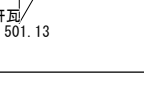

隅棟止 三角(中) Ref. 857


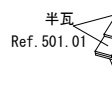
棟瓦 三角(小) Ref. 752

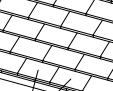

隅棟止 三角(小) Ref. 861


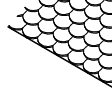
軒瓦 Ref. 501.13

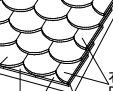

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


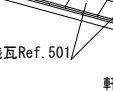
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


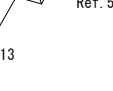
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

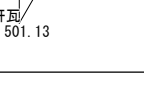

隅棟止 三角(中) Ref. 857


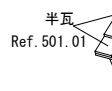
棟瓦 三角(小) Ref. 752

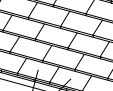

隅棟止 三角(小) Ref. 861


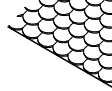
軒瓦 Ref. 501.13

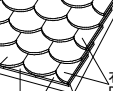

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


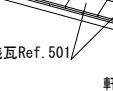
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


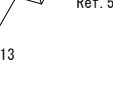
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

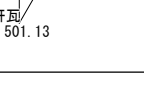

隅棟止 三角(中) Ref. 857


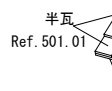
棟瓦 三角(小) Ref. 752

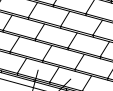

隅棟止 三角(小) Ref. 861


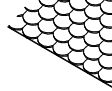
軒瓦 Ref. 501.13

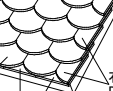

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


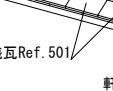
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


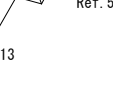
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

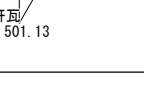

隅棟止 三角(中) Ref. 857


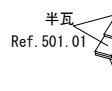
棟瓦 三角(小) Ref. 752

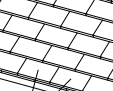

隅棟止 三角(小) Ref. 861


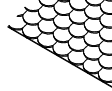
軒瓦 Ref. 501.13

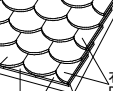

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


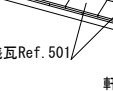
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


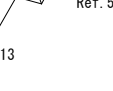
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

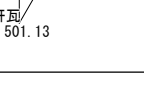

隅棟止 三角(中) Ref. 857


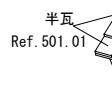
棟瓦 三角(小) Ref. 752

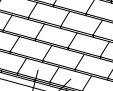

隅棟止 三角(小) Ref. 861


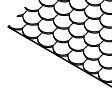
軒瓦 Ref. 501.13

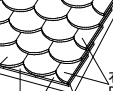

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


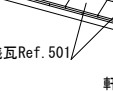
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


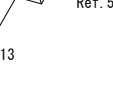
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

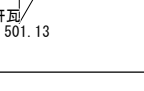

隅棟止 三角(中) Ref. 857


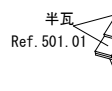
棟瓦 三角(小) Ref. 752

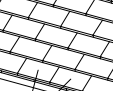

隅棟止 三角(小) Ref. 861


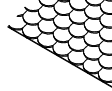
軒瓦 Ref. 501.13

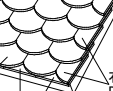

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


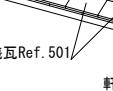
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


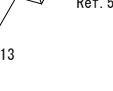
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

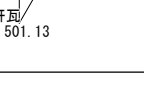

隅棟止 三角(中) Ref. 857


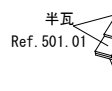
棟瓦 三角(小) Ref. 752

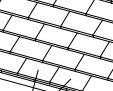

隅棟止 三角(小) Ref. 861


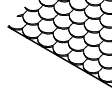
軒瓦 Ref. 501.13

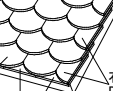

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


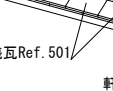
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


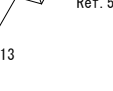
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

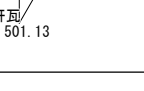

隅棟止 三角(中) Ref. 857


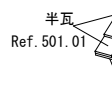
棟瓦 三角(小) Ref. 752

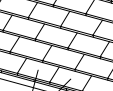

隅棟止 三角(小) Ref. 861


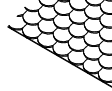
軒瓦 Ref. 501.13

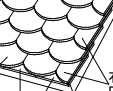

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


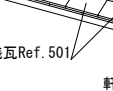
左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


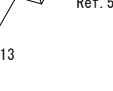
棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

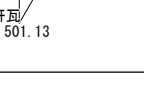

隅棟止 三角(中) Ref. 857


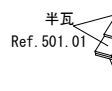
棟瓦 三角(小) Ref. 752

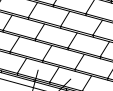

隅棟止 三角(小) Ref. 861


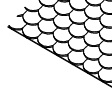
軒瓦 Ref. 501.13

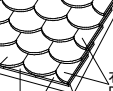

袖左 Ref. 501.44


袖右 Ref. 501.45


半瓦 Ref. 501.01


一枚半瓦 Ref. 501.95


左半瓦 Ref. 551.99


右半瓦 Ref. 551.98


棟瓦 Ref. 801


棟瓦 Ref. 749


隅棟止 Ref. 889

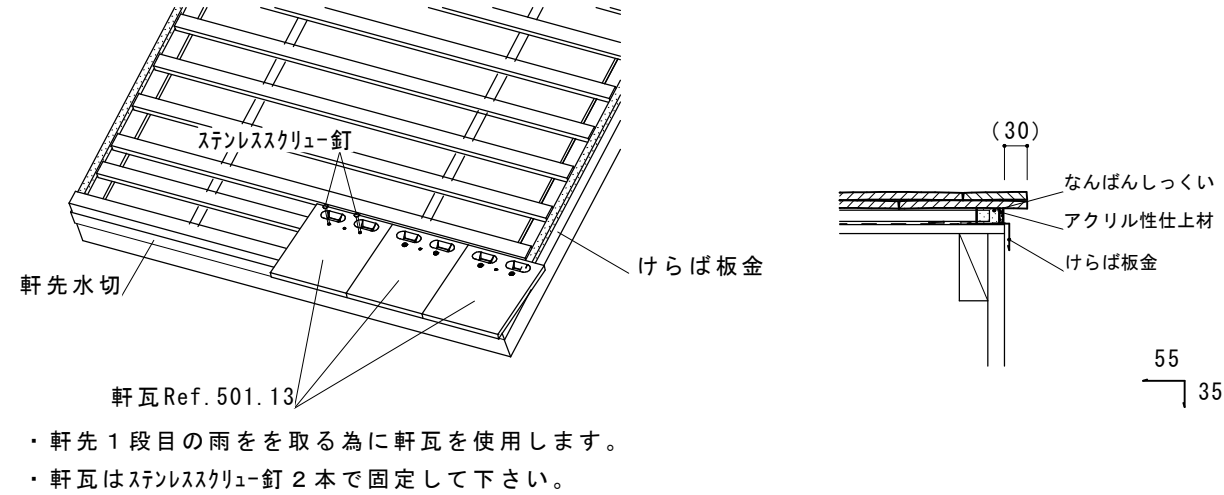

隅棟止 三角(中) Ref. 857

袖瓦なし仕様 ※多雪地域は不可とします、事前にお打ち合わせ下さい。

◆軒先・けらば部施工（桁行の割り付けを確認の為、仮並べを行って下さい）

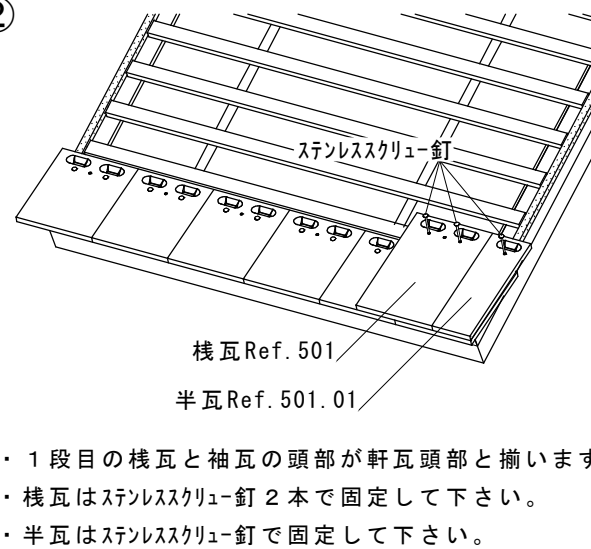
図はプラットプレセ・プラットエカーイユ共通

①

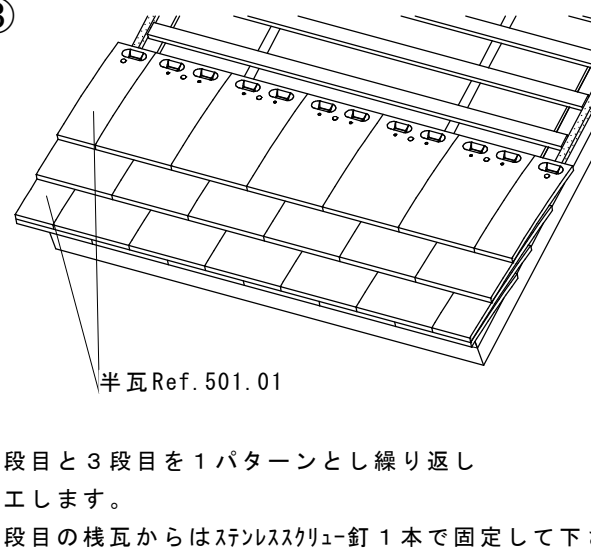


図はプラット プレセ

②

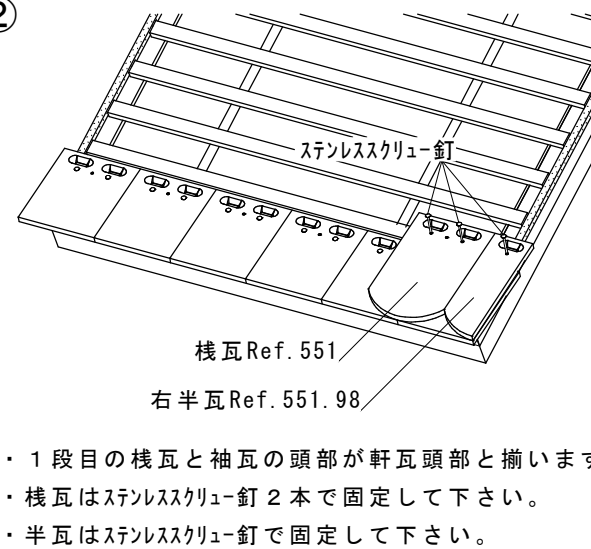


③

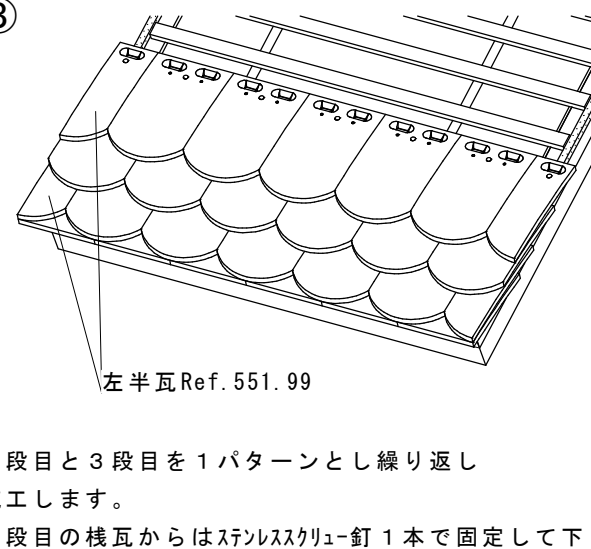


図はプラット エカーイユ

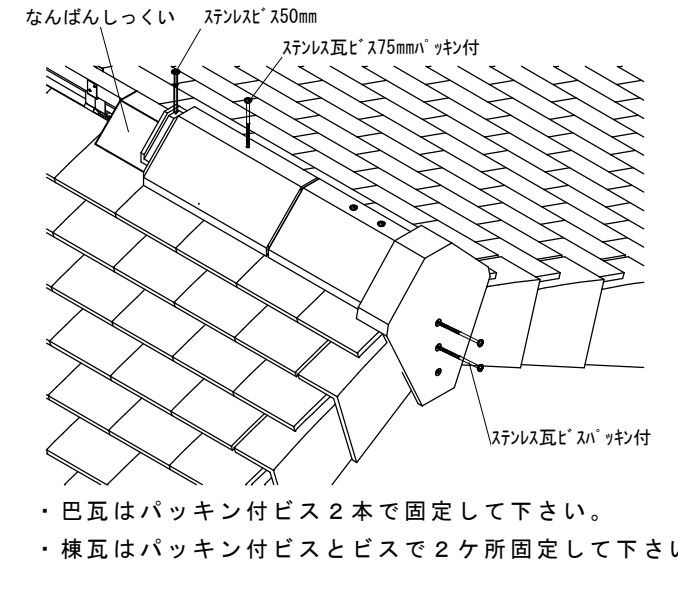
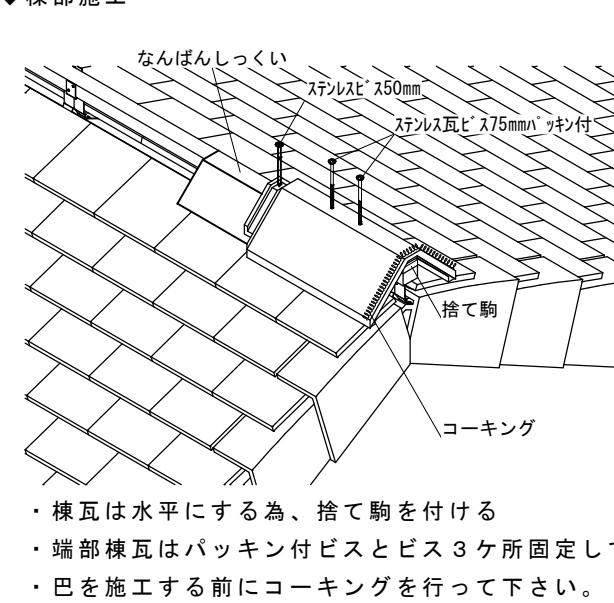
②



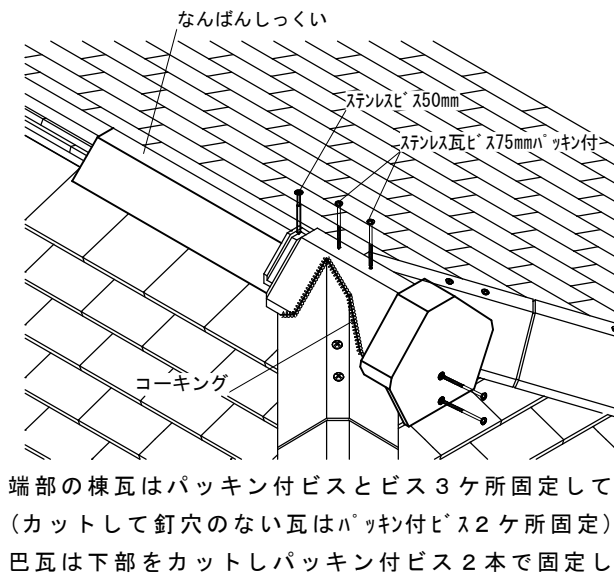
③



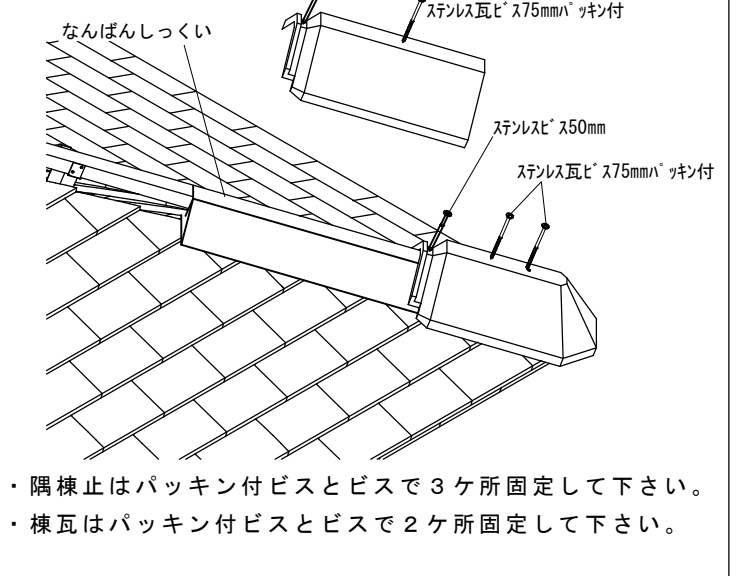
◆棟部施工



◆三つ又部施工

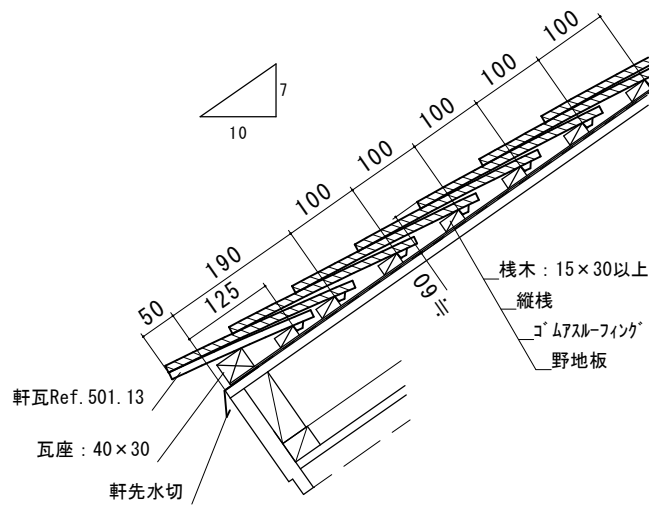


◆隅部施工



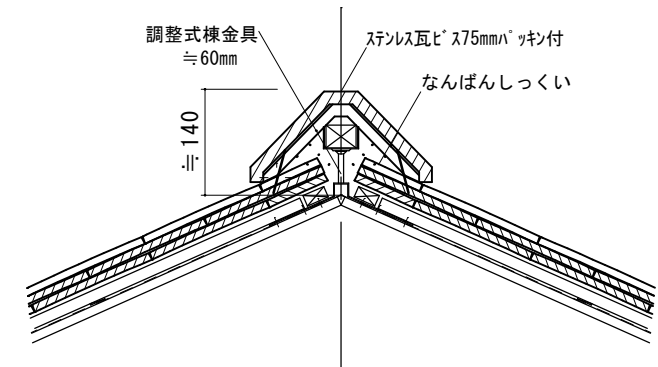
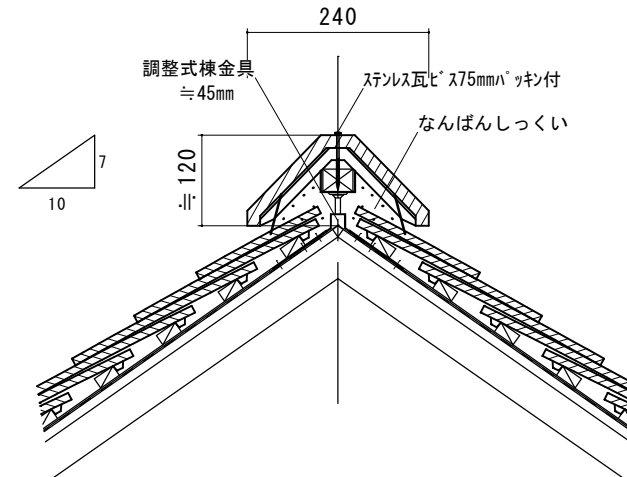
◆軒先部

・軒先面戸仕様につきましてはお打ち合わせ下さい。



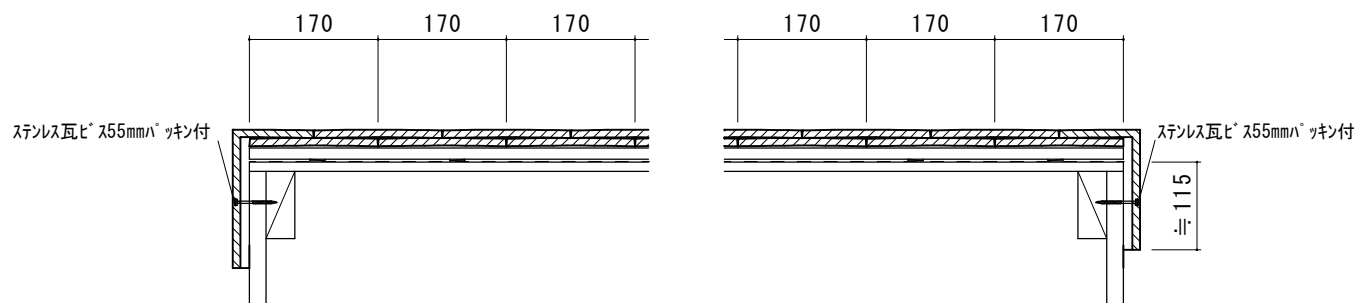
◆陸棟部

◆隅棟部



注) 本図は7寸勾配屋根の寸法です。棟金具寸法は屋根勾配により異なります。現地確認をお願いします。
※寒冷地・急勾配向けに乾式メタルロール工法があります。屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

◆袖部



基本割付 野地寸法 (袖瓦の内々寸法)

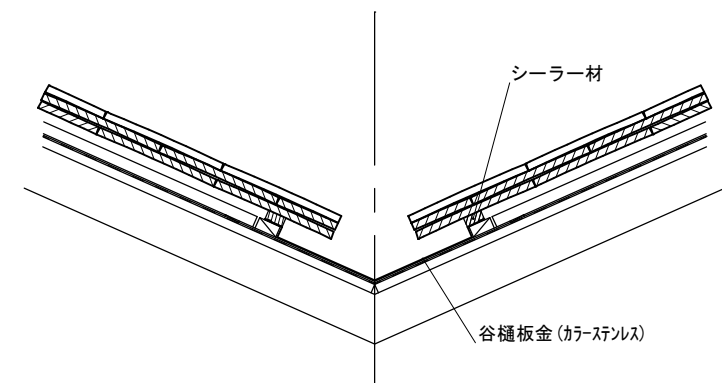
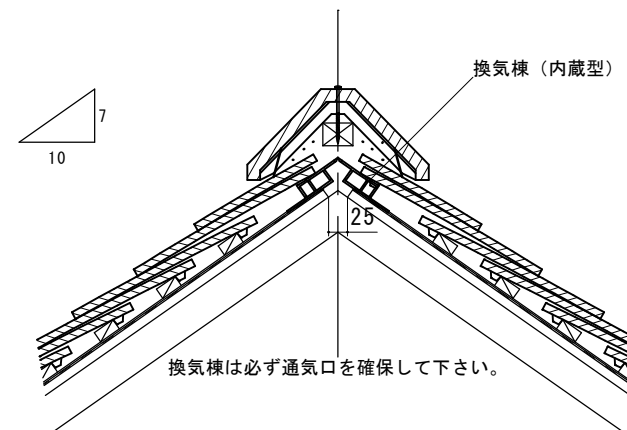
170mm × 瓦枚数

・破風板 (サイディング等) を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

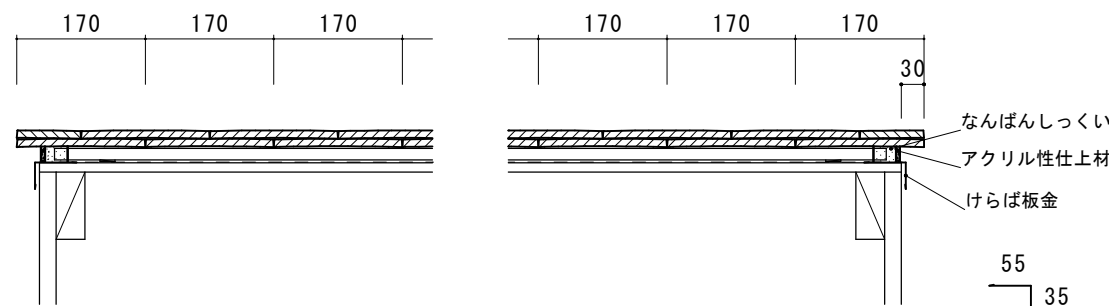
◆換気棟部 (内蔵型)

棟・野地・壁際各部の内蔵換気システムがあります。換気能力等は屋根専門業者にお問い合わせ下さい。

◆谷部



◆袖部 (袖瓦なし仕様) ※多雪地域は不可とします、事前にお打ち合わせ下さい。



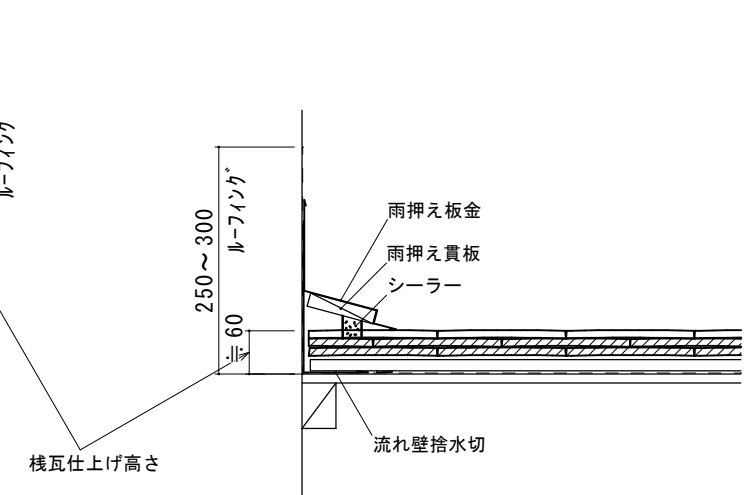
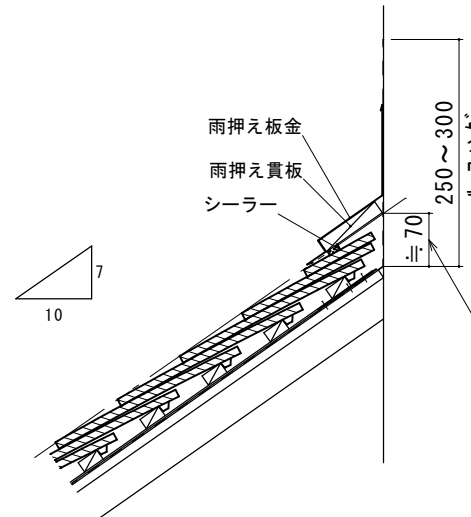
基本割付 野地寸法 (瓦の出が30mmの場合)

170mm × 瓦枚数-60mm

・破風板 (サイディング等) を取り付けの場合は破風板の厚みをあらかじめ残して下さい。

◆平行壁部

◆流れ壁部



(注) 本頁≒寸法表示は野地から機木まで20mmとした時のおおよそ寸法です。